

「第3回神戸マラソン」 参加者に関する調査報告書



2014年

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

生涯スポーツ研究室

調査概要

1. 調査目的

本調査の目的は、「第3回神戸マラソン」参加者の大会参加決定における重要性と大会満足度を明らかにし、さらに、参加者の大会参加における支出額と市民マラソン大会へのイメージ・参加意欲等を調べ、参加者の性別、参加コース、及び居住地において比較することを目的とする。

2. 研究方法

- 調査大会 : 第3回神戸マラソン
- 調査対象者 : 第3回神戸マラソンの参加者（完走者）
- 調査場所 : 神戸国際展示場3号館出口
(神戸市中央区：フルマラソンフィニッシュ地点)
須磨浦公園内 山陽電車須磨浦公園駅付近
(神戸市須磨区：クォーターマラソンフィニッシュ地点)
- 調査日 : 2013年11月17日（日）
- 調査方法 : 自己記入式による配票調査
参加者がゴール後、更衣室付近にて調査票を手渡しし、記入を依頼した。
- 調査項目及び尺度 : 次頁一覧表を参照
- 回収数 : 回収数：1,486票、有効回答数：1,483票（有効回答率：99.8%）
- 分析方法 : 単純集計（n=1,483）と、性別、「ランナータイプ」(※) ごとの比較、及び居住地（神戸市内、兵庫県内、兵庫県外）ごとの比較を行うためクロス集計、t検定、及びF検定を行った。自由記述に関してはKJ法を用いて分類し、大会評価に関して図式化した。

※「ランナータイプ」：ランナータイプとは、参加コースとフィニッシュタイムによって分類したものであり、それぞれのタイプに関しては下記に示す調査対象者である。

ランナータイプ	対象者
クォーターランナー(n=404)	クォーターマラソンのコースに参加し、10:10～11:40に調査場所にて有効回答を得られたサンプル
スピードランナー(n=420)	フルマラソンのコースに参加し、11:45～13:15に調査場所にて有効回答を得られたサンプル (概ねゴールタイムが4時間以内)
スローランナー(n=662)	フルマラソンのコースに参加し、14:30～15:40に調査場所にて有効回答を得られたサンプル (概ねゴールタイムが5～6時間くらい)

表 I. 調査項目、及び尺度

調査項目		操作定義	尺度
個人的属性	性別	参加者の性別	1.男、2.女
	年齢	参加者の年齢	実数
	職業	参加者の職業	1.会社員、2.公務員、3.自営業、 4.パート職、5.専業主婦、6.大学生・専門学校生、 7.無職、8.その他
	居住地	参加者の居住地	1.神戸市内、2.兵庫県内、3.兵庫県外
大会の参加形態	同伴参加者	大会への同伴参加者	1.単独、2.家族・親戚 3.同好会・スポーツクラブの仲間 4.友人、5.職場の仲間、6.その他
	同伴参加人数	大会へ同伴で参加した人数	実数
	宿泊状況	大会参加における宿泊の状況	1.泊っていない(日帰り)、2.前日泊、3.当日泊 4.前日当日ともに宿泊、5.3泊以上
大会の魅力	キーワード(最大3つまで)	自由記述	
大会参加支出	大会参加に要する交通費、宿泊費、ツアー代金、飲食費、おみやげ代、その他(観光費など)	実数	
大会参加満足度	大会参加満足度に関する13項目を4段階でそれぞれ点数化し、4~1点に点数化	1.満足した、2.まあ満足した 3.あまり満足しなかった、4.満足でなかった	
本大会への参加意志	本大会が開催された際の参加意志	1.ぜひ参加したい、2.機会があれば参加したい 3.あまり参加したくない、4.参加したくない	
抽選方法	本大会の抽選方法の賛否 (連続落選者ダブル抽選制・標準タイム以上の応募者ダブル抽選制)	1.賛成、2.どちらでもない 3.反対	
神戸マラソンへの意見・要望	神戸マラソン大会への意見・要望	自由記述	

3. 大会の概要

日本陸上競技連盟に登録するトップランナーから一般市民ランナーまで幅広いランナーが参加するハーフマラソン大会として開催されてきた「神戸全日本ハーフマラソン大会」から、2011年をもって市民参加型のフルマラソン「神戸マラソン」として新たなスタートとなった。国内47都道府県をはじめ、海外からの参加者が集い、オーストラリア「ゴールドコーストマラソン」との提携によって相互の大会PRを図っている。

「第3回神戸マラソン」においては、第1・2回大会に引き続き「感謝と友情」を大会テーマとしている。また、阪神・淡路大震災からの復旧、復興に向けて、国内外からの多くの支援に対する感謝の気持ちを込めて「ボランティアマインド」と「ホスピタリティマインド」を大会運営のコンセプトとしている。

表 II. 「第2回神戸マラソン」のコース別人数

		人数(人)	完走率(%)
出走者数	フルマラソン	18,267	-
	クォーターマラソン	2,144	-
	全体	20,411	-
完走者数	フルマラソン	17,816	97.5
	クォーターマラソン	2,082	97.1
	全体	19,898	97.5
沿道応援者(人)		約 585,500	

4. 研究組織

1) 研究組織のメンバー

研究代表者：山口 泰雄（神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授）

共同研究者：秋吉 遼子（神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士課程後期課程）
稲葉 慎太郎（神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士課程後期課程）
高松 祥平（神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士課程前期課程）
与那覇 秀勲（神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士課程前期課程・
ひょうご広域スポーツセンター）
先森 仁（神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士課程前期課程・
あんしん病院）
壺屋 伸（神戸大学発達科学部人間行動学科 4 回生）
松本 涼（神戸大学発達科学部人間行動学科 4 回生）
大野 綾紗（神戸大学発達科学部人間行動学科 4 回生）
佐々木 里菜（神戸大学発達科学部人間行動学科 4 回生）
平畑 涼珠子（神戸大学発達科学部人間行動学科 4 回生）
西田 一慧（神戸大学発達科学部人間行動学科 3 回生）
野町 桃子（神戸大学発達科学部人間行動学科 3 回生）
野間 隆登（神戸大学発達科学部人間行動学科 2 回生）
木村 拓真（神戸大学発達科学部人間行動学科 1 回生）
山口 志郎（順天堂大学スポーツ健康科学部協力研究員）

2) 連絡先

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区鶴甲 3-11
神戸大学発達科学部 山口泰雄研究室

Tel & Fax : 078-803-7734 E-mail : yasuo@main.h.kobe-u.ac.jp

調査結果の要約

1. 大会参加者の性別は、「男性」が **72.7%** (1,066 名)、「女性」が **27.3%** (400 名) であり、男性が 4 分の 3 を占めた。大会参加者の年齢は、**40 歳代が最も多く**、次いで **30 歳代**、**50 歳代** となっており、30 歳代と 40 歳代を合わせて 3 分の 2 を超える結果となった。
2. 大会参加者の職業は、「会社員」が **63.2%** (939 名) と最も多く、次いで「公務員」が **12.5%** (186 名)、「自営業」が 5.5% (81 名)、「パート職」が 5.2% (77 名) となっており、参加者の約 3 分の 2 が会社員であった。
3. 大会参加者の居住地は、「神戸市内」が **23.3%** (341 名)、神戸市以外の「兵庫県内」が **19.5%** (286 名)、「兵庫県外」が **57.2%** (839 名) となっており、6 割弱が兵庫県外からの参加者であった。兵庫県外の居住地として多い順に、「大阪府」が **18.4%** (273 名) で最も多く、次いで「東京都」が 5.0% (75 名)、「京都府」が 3.6% (54 名)、「神奈川県」が **2.4%** (35 名) であった。さらに、神戸市以外の兵庫県内の居住地としては多い順に、「明石市」が **3.6%** (53 名) で最も多く、次いで「西宮市」が 3.3% (49 名)、「姫路市」が **2.0%** (30 名)、「加古川市」が **1.5%** (23 名) となっていた。
4. 大会参加に際しての同伴者については、「単独」が **71.9%** (1054 名) で最も多く、次いで「友人」が **12.8%** (187 名)、「家族・親戚」が **7.1%** (104 名) であり、7 割強が単独での参加者であった。性別でみると、**男性では 74.0% が単独**での参加であった一方で、**女性においては単独での参加は 65.8%**であった。また、女性では 5 人に 1 人程度 (18.1%) が友人と参加している
5. 大会参加に際して自分を含めた参加合計人数については、「1 名」が **74.6%** (1,058 名) と最も多く、次いで「2 名」が **14.4%** (205 名)、「3 名」が **4.9%** (70 名) であった。性別でみると、「1 名」での参加が**男性では 4 人に 3 人**、**女性でも約 7 割**と大きな割合を占めている。また、**女性においては約 4 人に 1 人が「2 名」**での参加となっている。また、ランナータイプ別では、全てのランナーにおいて **7~8 割が「1 名」**で参加しており、**クォーターランナーが最も多い** (79.2%)。
6. 大会参加に際しての宿泊については、「日帰り」が **65.5%** (945 名) で最も多く、次いで「前日泊」が **24.0%** (346 名)、「前日当日ともに宿泊」が **8.8%** (126 名) となっており、3 人に 2 人が日帰りでの参加である。性別でみると、**男性においては約 4 分の 1 が前日泊**している。**女性においては 4 人に 3 人が日帰り**での参加である。ランナータイプ別では、**クォーターランナーの約 9 割が日帰り**での参加である。**スピードランナーの半数 (50.0%) が宿泊**しており、スローランナーにおいても約 4 割 (37.8%) の参加者が宿泊を伴っている。
7. 大会の満足度について、満足群の割合は、「スタッフの対応」(98.3%)、「大会の運営全体」(98.0%)、「大会全体の満足度」(97.8%)、「沿道の応援 (演奏を含む)」(97.7%)、「大会の時期」(97.4%) となっている。「大会の広報 (ホームページを含む)」、「大会

- の時期」、「トイレ」、「沿道の応援（演奏を含む）」、「参加賞」に関して満足群の増加がみられた。「大会全体の満足度」、「コース」については満足群の割合がやや減少したが、ほとんどの項目において前回よりも今回の満足群が増加している。
8. 性別では、「給水所」に関しては、男性の方が女性より満足しており、「大会の時期」、「コース」に関しては、女性の方が男性より満足していた。ランナータイプ別では、クォーターランナーは他のランナーと比べ、給水所について満足していない。また、スローランナーは他のランナーと比べ、観光についての情報・サービスに関して満足していない。
 9. 大会参加における支出について、「交通費」が平均 7,330 円、「宿泊費」が平均 6,122 円、「飲食費」が平均 3,269 円、「おみやげ代」が平均 2,855 円、「その他（観光費など）の費用」が平均 1,961 円となり、総費用の平均は 30,564 円であった。
 10. 大会の魅力について、「景観（自然）」（17.7%）、「応援」（17.6%）、「景観（街・名所）」（15.0%）、「コース」（12.4%）についての魅力に対する回答が多かった。男女別では、男性は、「応援」（18.0%）、「景観（自然）」（17.4%）、「景観（街・名所）」（15.2%）、「コース」（13.2%）についての魅力に対する回答が多かった。女性は、「景観（自然）」（18.5%）、「応援」（16.6%）、「景観（街・名所）」（14.6%）、「コース」（10.3%）についての魅力に対する回答が多かった。居住地別では、神戸市内は、「景観（自然）」（18.5%）、「応援」（16.6%）、「景観（街・名所）」（14.6%）、「コース」（10.3%）についての魅力に対する回答が多かった。兵庫県内は、「景観（自然）」（18.7%）、「応援」（16.7%）、「景観（街・名所）」（14.1%）、「コース」（9.0%）についての魅力に対する回答が多かった。兵庫県外は、「景観（自然）」（22.1%）、「景観（街・名所）」（17.8%）、「応援」（17.3%）、「コース」（13.0%）についての魅力に対する回答が多かった。
 11. 次回の神戸マラソンへの参加意図について、「ぜひ参加したい」と回答したのは 71.0%、「機会があれば、参加したい」と回答したのは 27.9%となっており、次回の神戸マラソンへの参加意図は 98.9%を占めた。前回（図 9-2）と比較すると、サンプル全体で「ぜひ参加したい」と回答したのが 3.1 ポイント、男性では 2.6 ポイント、女性では 5.3 ポイント増加していた。ランナータイプ別では、クォーターランナーが「ぜひ参加したい」と回答した割合（78.4%）が最も高かった。また、「ぜひ参加したい」と「機会があれば参加したい」を合わせると、クォーターランナーが 99.8%、スピードランナーが 99.0%、スローランナーが 98.3%となっており、いずれも 95%以上が次回大会の参加意図を示していた。
 12. 次回以降のランナーの抽選方法については、連続落選者ダブル抽選制は、「賛成」が 56.9%、「どちらでもない」が 34.6%、「反対」が 8.5%となった。標準タイム以上の応募者ダブル抽選制は、「賛成」が 40.2%、「どちらでもない」が 42.2%、「反対」が 17.6%となった。
 13. 神戸マラソンの意見・要望として、KJ法により「満足群」、「不満群」、「要望群」に類型化した。クォーターランナーにおいては、満足に関する意見が多く、「大会全体」

「応援」、「スタッフ」、「大会運営」といった内容が見られる。不満に関する意見としては、「時間設定」、「コース」、「大会運営」、「トイレ」が見られる。要望に関する意見としては、「大会運営」、「参加募集」、「コース」、「給水・給食」、「トイレ」が見られる。スピードランナーにおいては、満足に関する意見が多く、「大会全体」、「大会運営」、「スタッフ」、「応援」といった内容が見られる。不満に関するとしては、「コース」、「大会運営」、「ブロック割」、「トイレ」、「給水・給食」、「時間設定」が見られる。要望に関する意見としては、「参加募集」、「大会運営」、「給水・給食」、「トイレ」、「コース」が見られる。スローランナーにおいては、満足に関する意見が多く、「大会全体」、「応援」、「大会運営」、「スタッフ」といった内容が見られる。不満に関する内容としては、「コース」、「給水・給食」、「トイレ」、「大会運営」、「時間設定」が挙げられ、要望に関する内容としては、「給水・給食」、「コース」、「大会運営」、「参加募集」、「トイレ」についての意見が見られた。特に、スローランナーにおいては、「給水・給食」に関する不満・要望が強く、改善が望まれる。

調査結果

1. 個人的属性：性別、年齢、婚姻、職業、居住地

図 1-1 は、サンプルの性別を示している。「男性」が 72.7% (1,066 名)、「女性」が 27.3% (400 名) であり、男性が 4 分の 3 を占めた。前回 (図 1-2) と比較すると、大きな変動はみられなかった。

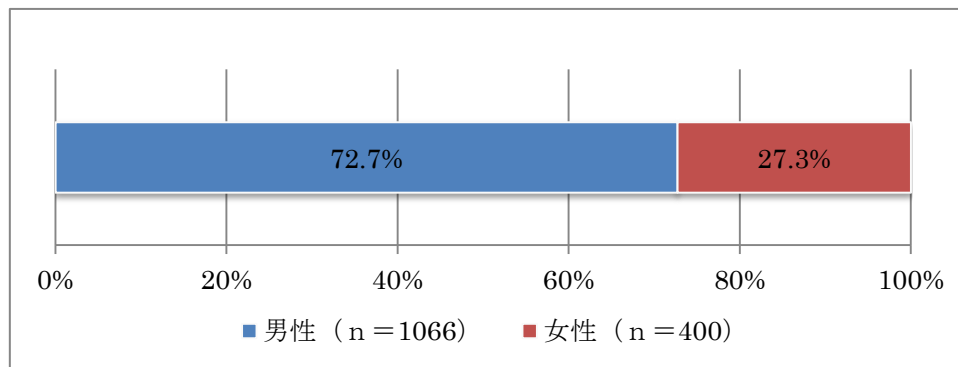


図 1-1. 性別 (今回、n = 1,466)

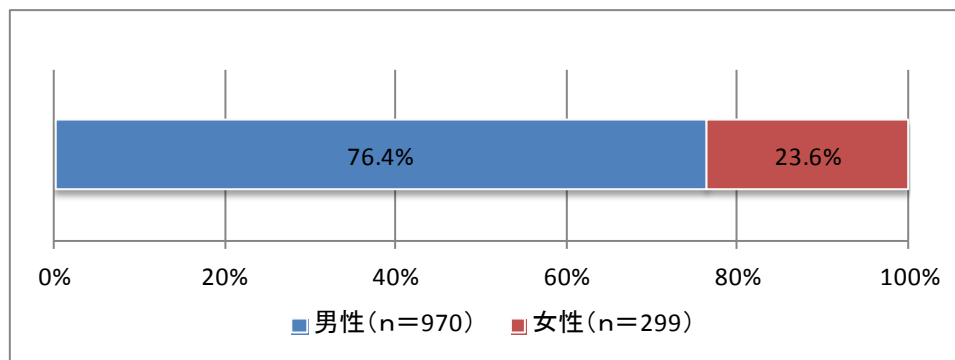


図 1-2. 性別 (前回、n = 1,269)

図 2-1 は、年齢を示している。「40 歳代」が 34.8%（505 名）と最も多く、次いで「30 歳代」が 28.9%（420 名）、「50 歳代」が 16.1%（233 名）、「20 歳代」が 14.0%（203 名）となっており、参加者の約 3 分の 2 が 30 歳代と 40 歳代である。前回（図 2-2）と比較して大きな変化はみられなかった。

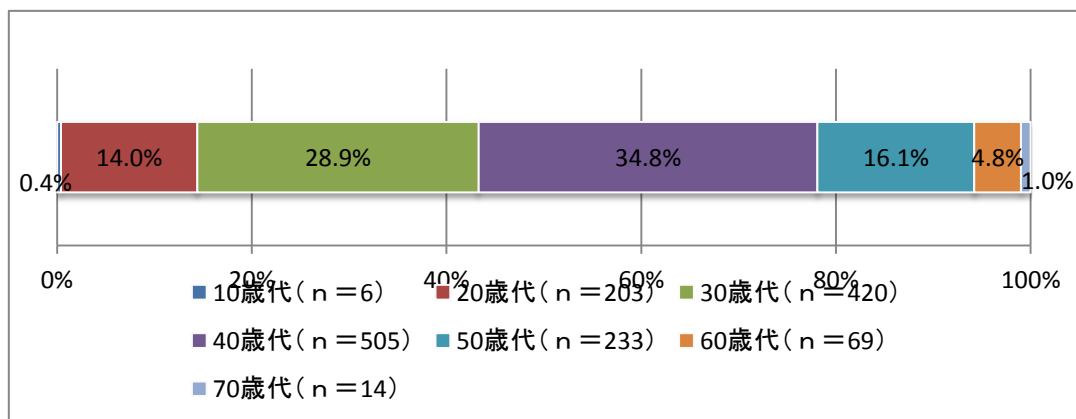


図 2-1. 年齢（今回、n = 1,450）

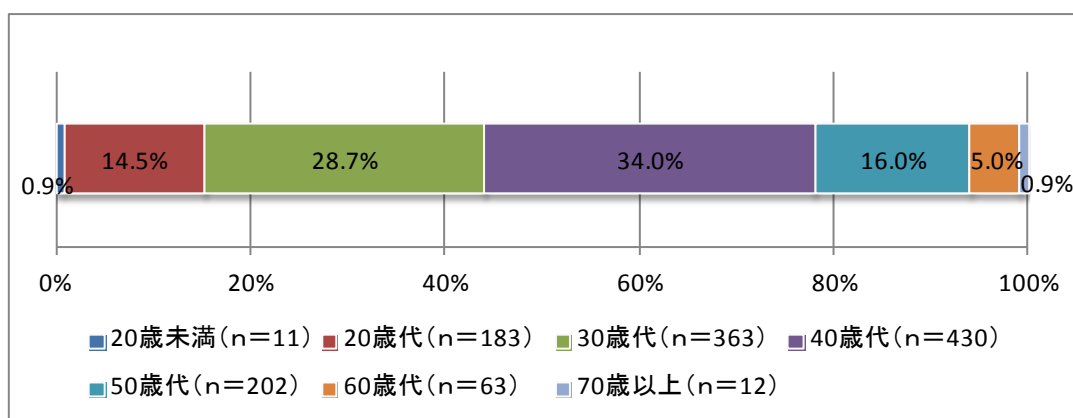


図 2-2. 年齢（前回、n = 1,264）

図 3-1 は、職業を示している。「会社員」が 63.2% (939 名) と最も多く、次いで「公務員」が 12.5% (186 名)、「自営業」が 5.5% (81 名)、「パート職」が 5.2% (77 名) となっており、参加者の約 3分の2 が会社員であった。前回 (図 3-2) と比較してみると、全体的に大きな変化はみられなかった。

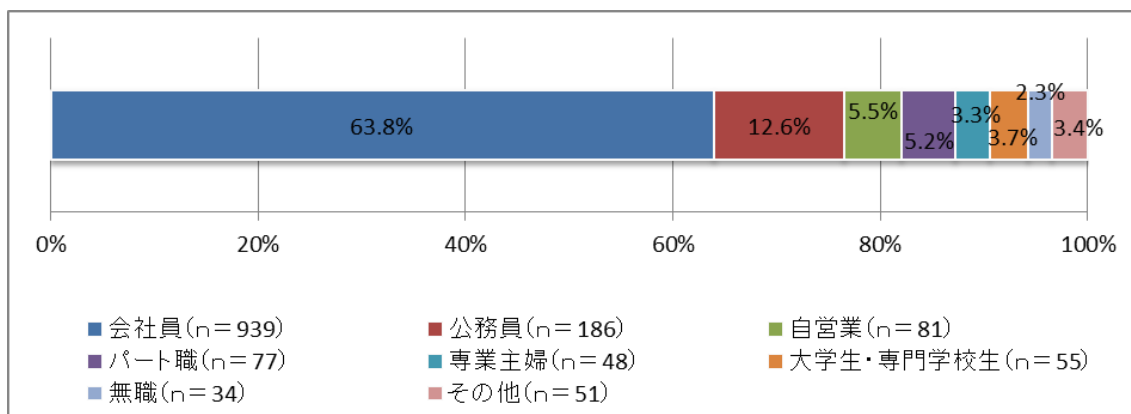


図 3-1. 職業 (今回、n = 1,471)

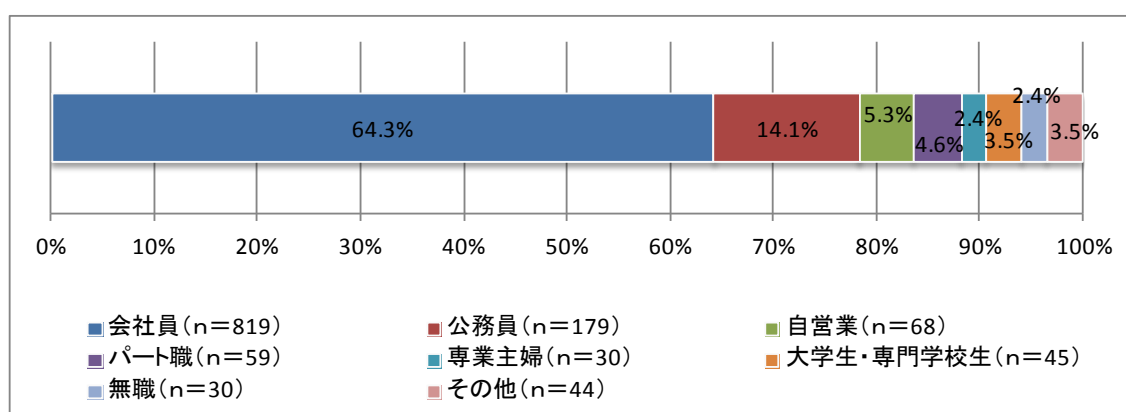


図 3-2. 職業 (前回、n = 1,274)

図 4-1 は、居住地を示している。「神戸市」が 23.3% (341 名)、神戸市以外の「兵庫県内」が 19.5% (286 名)、「兵庫県外」 57.2% (839 名) となっており、**6 割弱が兵庫県外からの参加者**であった。前回 (図 4-2) と比較してみると、**県外参加者が 7.6 ポイント増加**し、神戸市内と神戸市以外の兵庫県内からの参加者がやや減少している。

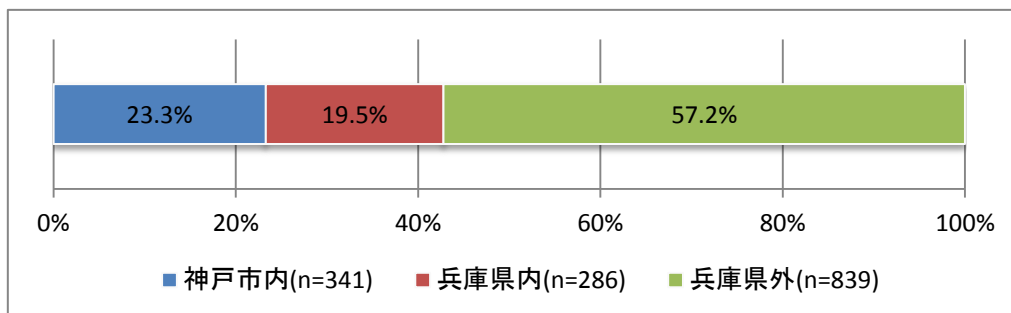


図 4-1. 居住地 (今回、n = 1,466)

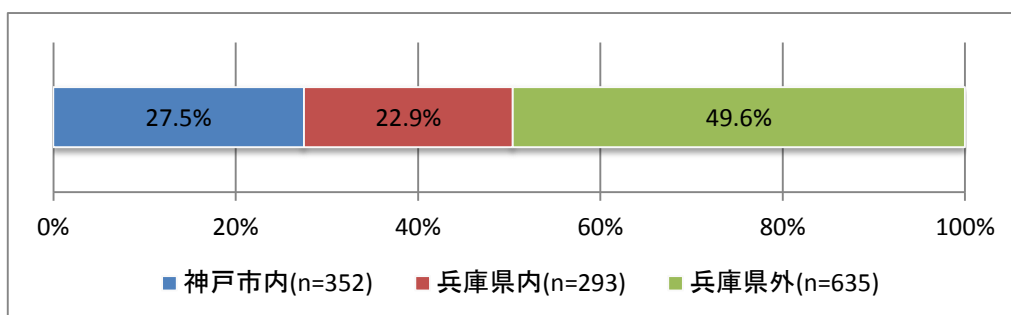


図 4-2. 居住地 (前回、n = 1,280)

表 1-1 は、図 5 の居住地における「兵庫県内」の回答の中で得られた具体的な市町名を示している。「明石市」が 3.6% (53 名) で最も多く、次いで「西宮市」が 3.3% (49 名)、「姫路市」が 2.0% (30 名)、「加古川市」が 1.5% (23 名) となっている。前回と比較すると、上位の順位に変動はみられず、神戸市近隣からの参加者が多いことがうかがえる。

表 1-1. 居住地 (兵庫県内)

今回			前回		
市・町名	人数(名)	%	市・町名	人数(名)	%
明石市	53	3.6	明石市	52	3.9
西宮市	49	3.3	西宮市	46	3.5
姫路市	30	2.0	姫路市	27	2.0
加古川市	23	1.5	加古川市	24	1.8
尼崎市	22	1.5	宝塚市	17	1.3
伊丹市	12	0.8	伊丹市	15	1.1
宝塚市	12	0.8	尼崎市	15	1.1
芦屋市	9	0.6	三木市	11	0.8
三木市	8	0.5	川西市	11	0.8
川西市	8	0.5	芦屋市	9	0.7
三田市	7	0.5	三田市	8	0.6
小野市	5	0.3	高砂市	6	0.5
たつの市	4	0.3	たつの市	5	0.4
高砂市	4	0.3	洲本市	4	0.3
洲本市	4	0.3	稲美町	3	0.2
赤穂市	3	0.2	小野市	3	0.2
播磨町	3	0.2	西脇市	3	0.2
西脇市	2	0.1	赤穂市	3	0.2
猪名川町	2	0.1	篠山市	2	0.2
稲美町	1	0.1	市川町	2	0.2
香美町	1	0.1	猪名川町	2	0.2
市川町	1	0.1	播磨町	2	0.2
篠山市	1	0.1	福崎町	2	0.2
神河町	1	0.1	養父市	2	0.2
相生市	1	0.1	加東市	1	0.1
多可町	1	0.1	香美町	1	0.1
太子町	1	0.1	新温泉町	1	0.1
丹波市	1	0.1	相生市	1	0.1
淡路市	1	0.1	多可町	1	0.1
			淡路市	1	0.1
			朝来市	1	0.1
			南あわじ市	1	0.1
			豊岡市	1	0.1

表 1-2 は、図 5 の居住地における「兵庫県外の」の回答の中で得られた具体的な都道府県を示している。「大阪府」が 18.4% (273 名) で最も多く、次いで「東京都」が 5.0% (75 名)、「京都府」が 3.6% (54 名)、「神奈川県」が 2.4% (35 名) であった。前回と同じように兵庫県近隣の府県と首都圏からの参加者が多い傾向が示された。また、今回は大阪マラソンと同じ日程でなかったことで、大阪府からの参加者が増加したと思われる。

表 1-2. 居住地 (兵庫県外)

今回			前回		
都道府県名	人数(名)	%	都道府県名	人数(名)	%
大阪	273	18.4	大阪府	194	14.6
東京	75	5.0	東京都	61	4.6
京都	54	3.6	京都府	39	2.9
神奈川	35	2.4	神奈川県	32	2.4
愛知	35	2.4	愛知県	27	2.0
徳島	30	2.0	滋賀県	26	2.0
千葉	29	2.0	奈良県	25	1.9
奈良	24	1.6	徳島県	24	1.8
滋賀	23	1.5	岡山県	21	1.6
埼玉	22	1.5	埼玉県	18	1.4
広島	21	1.4	広島県	17	1.3
静岡	16	1.1	福岡県	14	1.1
三重	16	1.1	千葉県	13	1.0
福岡	15	1.0	茨城県	12	0.9
岡山	14	0.9	香川県	12	0.9
宮城	14	0.9	三重県	11	0.8
愛媛	12	0.8	愛媛県	6	0.5
和歌山	11	0.7	宮城県	6	0.5
香川	11	0.7	北海道	6	0.5
北海道	10	0.7	静岡県	5	0.4
茨城	10	0.7	和歌山県	5	0.4
福井	8	0.5	新潟県	4	0.3
福島	7	0.5	石川県	4	0.3
富山	7	0.5	長野県	4	0.3
島根	7	0.5	島根県	4	0.3
鳥取	6	0.4	栃木県	4	0.3
長崎	5	0.3	福井県	4	0.3
海外	5	0.3	沖縄県	3	0.2
栃木	4	0.3	岩手県	3	0.2
熊本	4	0.3	山口県	3	0.2
石川	4	0.3	長崎県	3	0.2
群馬	4	0.3	富山県	3	0.2
長野	4	0.3	岐阜県	2	0.2
沖縄	3	0.2	高知県	2	0.2
岐阜	3	0.2	鹿児島県	2	0.2
宮崎	3	0.2	秋田県	2	0.2
高知	3	0.2	福島県	2	0.2
岩手	2	0.1	宮崎県	1	0.1
山口	2	0.1	熊本県	1	0.1
秋田	2	0.1	群馬県	1	0.1
大分	1	0.1	青森県	1	0.1
山形	1	0.1	鳥取県	1	0.1
新潟	1	0.07			
鹿児島	1	0.07			
山梨	1	0.07			
青森	1	0.07			

表 2 は、サンプルの属性について図 1 から図 4 の内容をまとめたものである。

表 2. サンプルの属性

性別	n	(%)	職業	n	(%)
男性	1066	(72.7)	会社員	939	(63.8)
女性	400	(27.3)	公務員	186	(12.6)
年齢	n	(%)	自営業	81	(5.5)
20歳未満	6	(0.4)	パート職	77	(5.2)
20歳代	203	(14.0)	専業主婦	48	(3.3)
30歳代	420	(28.9)	大学生・専門学校生	55	(3.7)
40歳代	505	(34.8)	無職	34	(2.3)
50歳代	233	(16.1)	その他	51	(3.4)
60歳代	69	(4.8)	居住地	n	(%)
70歳以上	14	(1.0)	神戸市内	341	(23.3)
			兵庫県内	286	(19.5)
			兵庫県外	839	(57.2)

2. 大会の参加形態

表 3-1 は、大会参加の同伴者について、サンプル全体の傾向と性別で比較した結果を示している。サンプル全体では「単独」が 71.9% (1,054 名) で最も多く、次いで「友人」が 12.8% (187 名)、「家族・親戚」が 7.1% (104 名) であり、**7割強が単独**での参加者であった。

性別で見ると、**男性では 74.0%が単独**での参加であった一方で、**女性においては単独での参加は 65.8%**であった。また、女性では 5 人に 1 人程度 (18.1%) が友人と参加している。

表 3-1. 大会参加同伴者（全体・性別／複数回答）

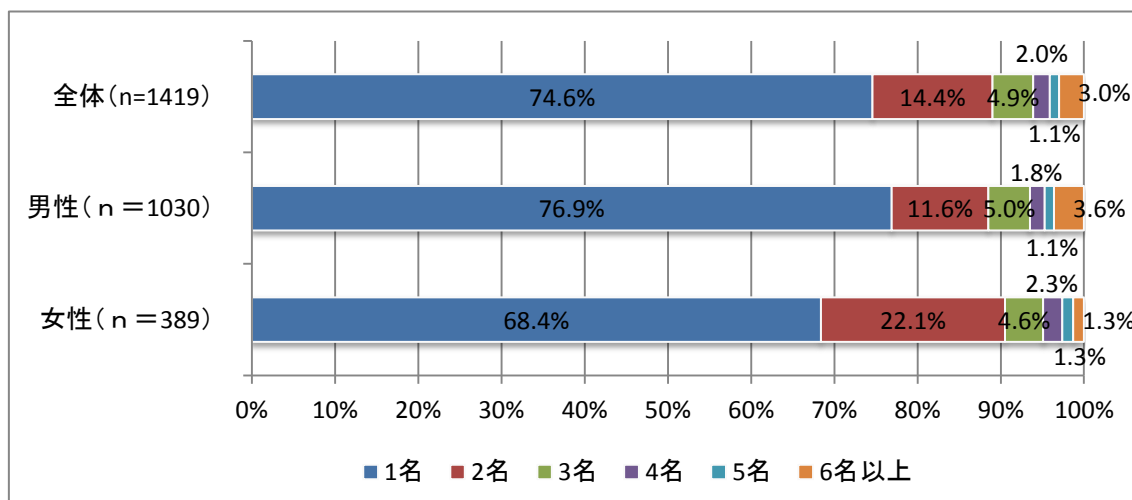
大会参加同伴者	全体		男性		女性	
	人数(名)	%	人数(名)	%	人数(名)	%
単独	1054	71.9%	788	74.0%	262	65.8%
家族・親戚	104	7.1%	67	6.3%	37	9.2%
同好会・スポーツクラブの仲間	60	4.1%	47	4.4%	13	3.2%
友人	187	12.8%	115	10.8%	72	18.1%
職場の仲間	69	4.7%	54	5.1%	15	3.8%
その他	10	0.1%	7	0.1%	3	0.1%

表 3-2. 大会参加同伴者（ランナータイプ別／複数回答）

大会参加同伴者	クォーターランナー		スピードランナー		スローランナー	
	人数(名)	%	人数(名)	%	人数(名)	%
単独	300	74.3%	293	70.0%	474	71.6%
家族・親戚	29	7.2%	31	7.4%	44	6.6%
同好会・スポーツクラブの仲間	5	0.1%	31	7.4%	26	3.9%
友人	53	13.1%	50	12.0%	87	13.1%
職場の仲間	17	4.2%	14	3.3%	38	5.7%
その他	1	0.0%	5	0.1%	4	0.1%

図 5-1 は、大会参加に際して自分を含めた参加合計人数について、サンプル全体の傾向と性別で比較した結果を示している。サンプル全体では「1名」が 74.6% (1,058 名) と最も多く、次いで「2名」が 14.4% (205 名)、「3名」が 4.9% (70 名) であった。

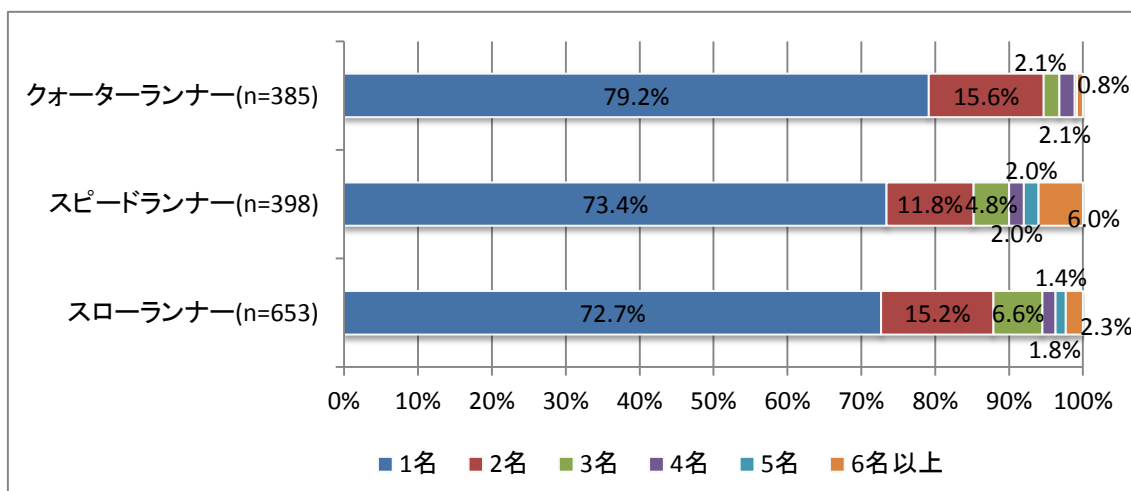
性別で見ると、「1名」での参加が男性では 4 人に 3 人、女性でも約 7 割と大きな割合を占めている。また、女性においては約 4 人に 1 人が「2名」での参加となっている。



$\chi^2=30.129$ 、d.f.=5、 $p < .001$

図 5-1. 大会参加合計人数 (全体・性別)

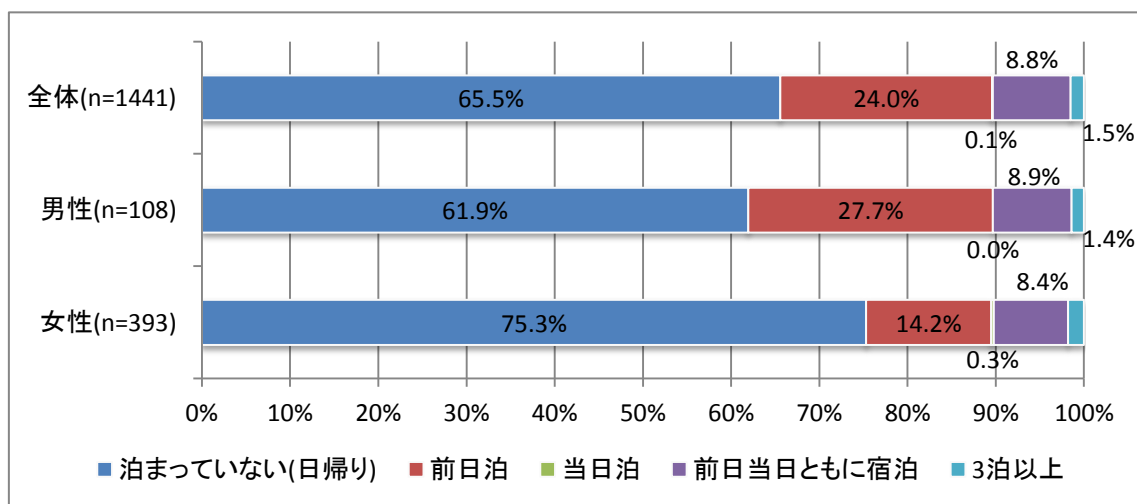
図 5-2 は、大会参加に際して自分を含めた参加合計人数をランナータイプで比較した。全てのランナーにおいて 7~8 割が「1 名」で参加しており、クォーターランナーが最も多い (79.2%)。



$\chi^2 = 39.163$ 、d.f.=10、 $p < .001$

図 5-2. 大会参加合計人数 (ランナータイプ別)

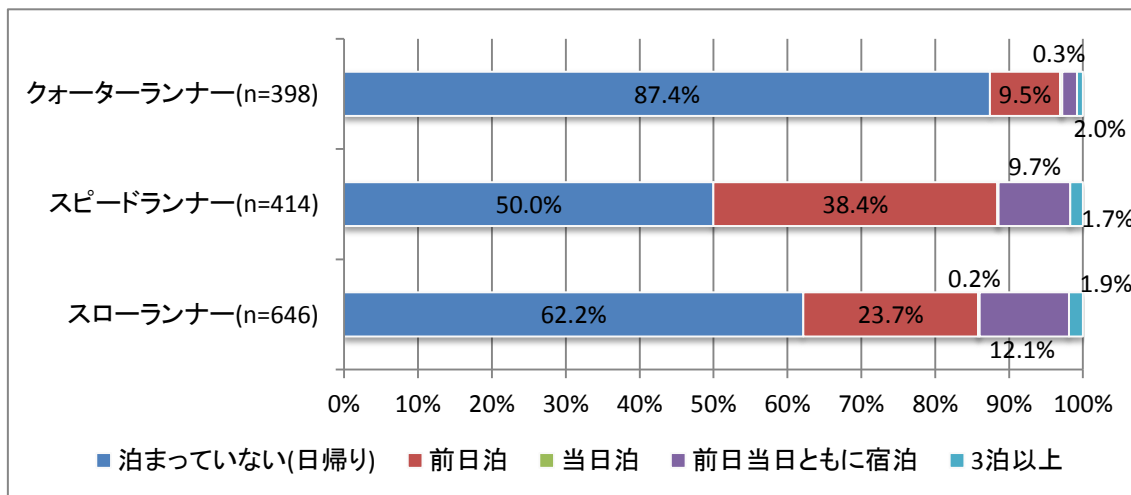
図 6-1 は、大会参加に伴う宿泊状況を、サンプル全体の傾向と性別で比較した結果を示している。サンプル全体では、「日帰り」が **65.5%** (945 名) で最も多く、次いで「前日泊」が **24.0%** (346 名)、「前日当日ともに宿泊」が **8.8%** (126 名) となっており、3 人に 2 人が日帰りでの参加である。性別で見ると、男性においては約 4 分の 1 が前日泊している。女性においては 4 人に 3 人が日帰りでの参加である。



$\chi^2=30.085$ 、d.f.=4、 $p < .001$

図 6-1. 大会参加に伴う宿泊状況 (全体・性別)

図 6-2 は、大会参加に伴う宿泊状況をランナータイプ別で比較したものである。クォーターランナーの約 9 割が日帰りでの参加である。スピードランナーの半数 (50.0%) が宿泊しており、スローランナーにおいても約 4 割 (37.8%) の参加者が宿泊を伴っている。



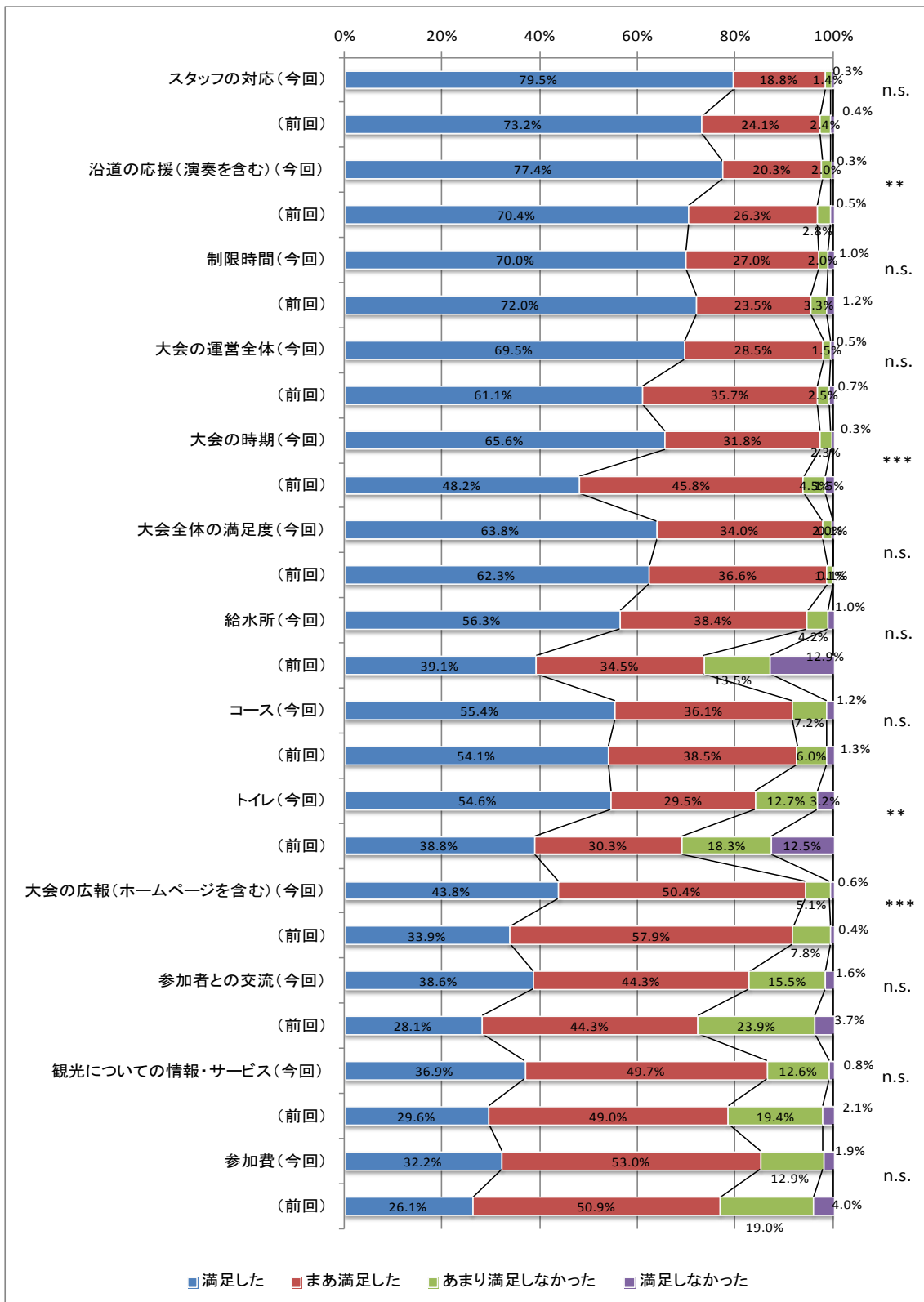
$\chi^2=147.652$ d.f.=8、 $p < .001$

図 6-2. 大会参加に伴う宿泊状況 (ランナータイプ別)

3. 大会参加における満足度

図 7-1 は、大会参加における満足度について「満足した」と回答した割合の高い順に並べ、今回と前回で比較した結果を示したものである。満足群（「満足した」と「まあ満足した」を足したもの）が高い項目をみると、「スタッフの対応」(98.3%)、「大会の運営全体」(98.0%)、「大会全体の満足度」(97.8%)、「沿道の応援(演奏を含む)」(97.7%)、「大会の時期」(97.4%)となっている。

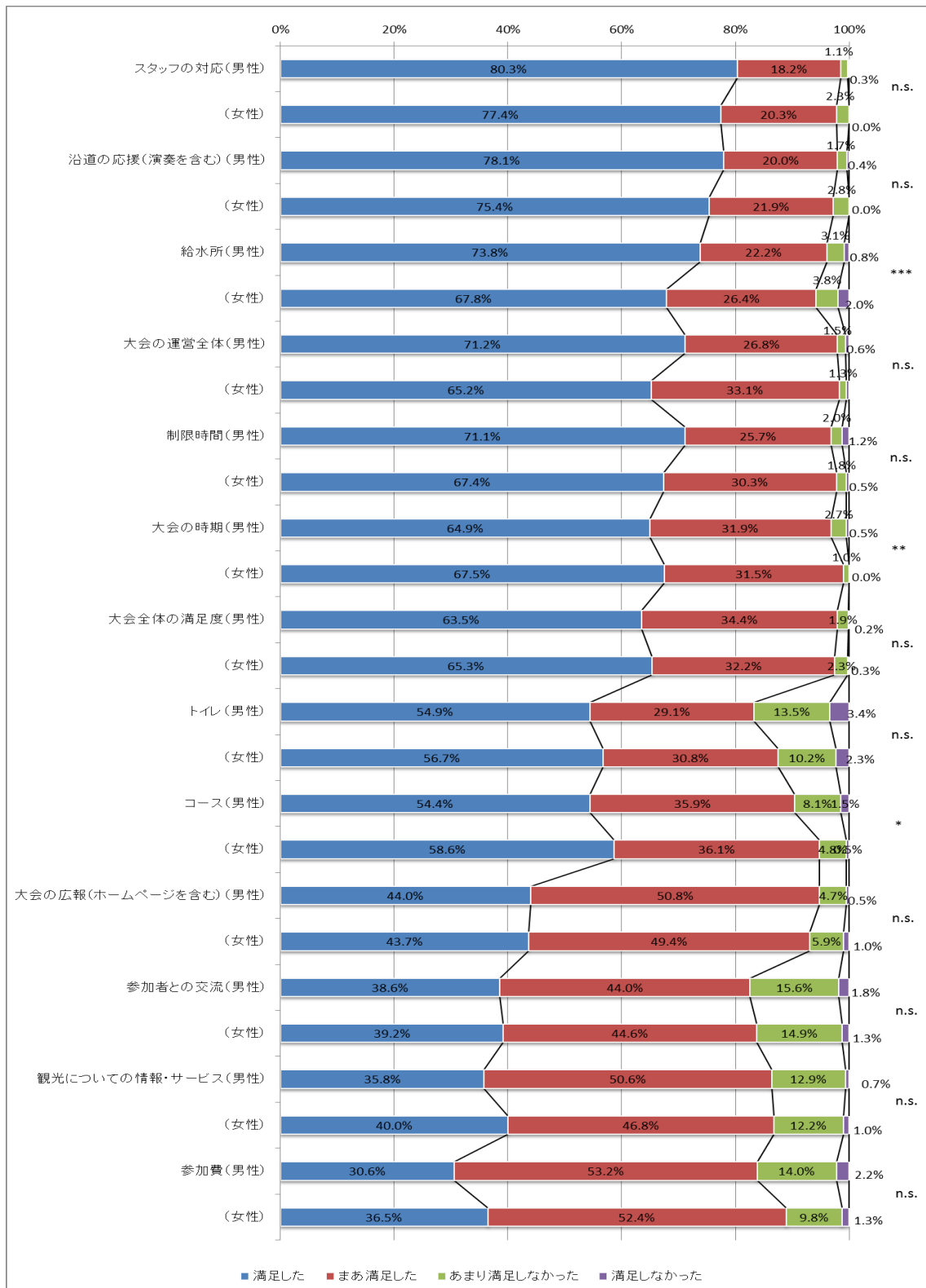
今回と前回で統計的に比較した結果をみると、満足群の割合が増加した項目としては、「大会の広報(ホームページを含む)」、「大会の時期」に関して 0.1%水準で、「トイレ」、「沿道の応援(演奏を含む)」に関して 1%水準で、「参加賞」に関して 1%水準で有意差がみられた。「大会全体の満足度」、「コース」については満足群の割合がやや減少したが、ほとんどの項目において前回よりも今回の満足群が増加している。



***p<.001, **p<.01

図 7-1. 大会参加における満足度 (今回・前回)

図 7-2 は、大会参加における満足度について男性が「満足した」と回答した割合の高い順に並べ、性別で比較した結果を示したものである。統計的に比較した結果をみると、「給水所」に関して 0.1%水準、「大会の時期」に関して 1%水準、「コース」に関して 5%水準で有意差がみられたが、それ以外の項目において有意差はみられなかった。

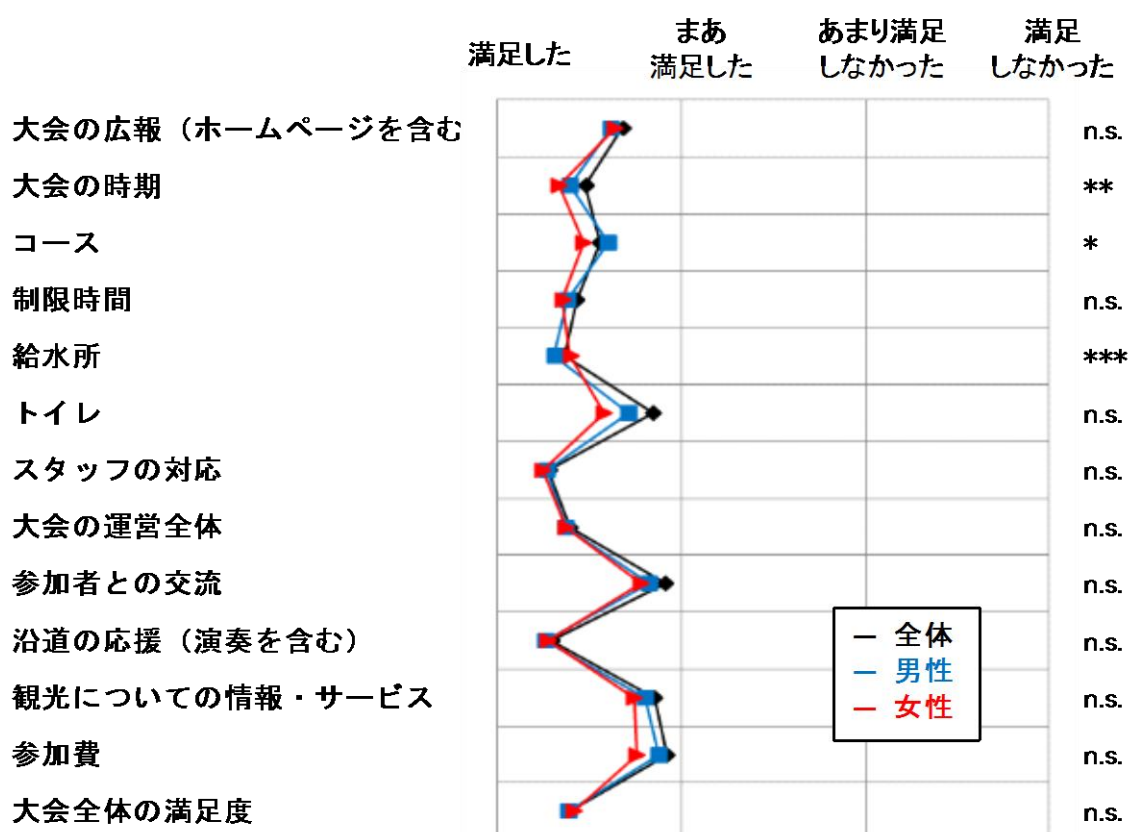


*** $p < .001$, ** $p < .01$, * $p < .05$, n.s.: 有意差なし

図 7-2. 大会参加における満足度 (性別)

図 7-3 は、大会参加における満足度について、サンプル全体の傾向と性別で比較した結果を示している。サンプル全体としては、「スタッフの対応」、「沿道の応援（演奏を含む）」、「給水所」、「大会全体の満足度」、「大会の運営全体」に関して高い満足度を示した。一方、「参加費」、「参加者との交流」、「観光についての情報・サービス」、「トイレ」に関する満足度は低かった。このことから、参加費、ゴール後の交流イベント、観光に関する情報の充実、トイレ設置の見直しの必要性が示された。

統計的に比較した結果をみると、「給水所」に関して 0.1%水準、「大会の時期」に関して 1%水準、「コース」に関して 5%水準で有意差がみられたが、それ以外の項目において有意差はみられなかった。「給水所」に関しては、男性の方が女性より満足しており、大会の時期、「コース」に関しては、女性の方が男性より満足している。

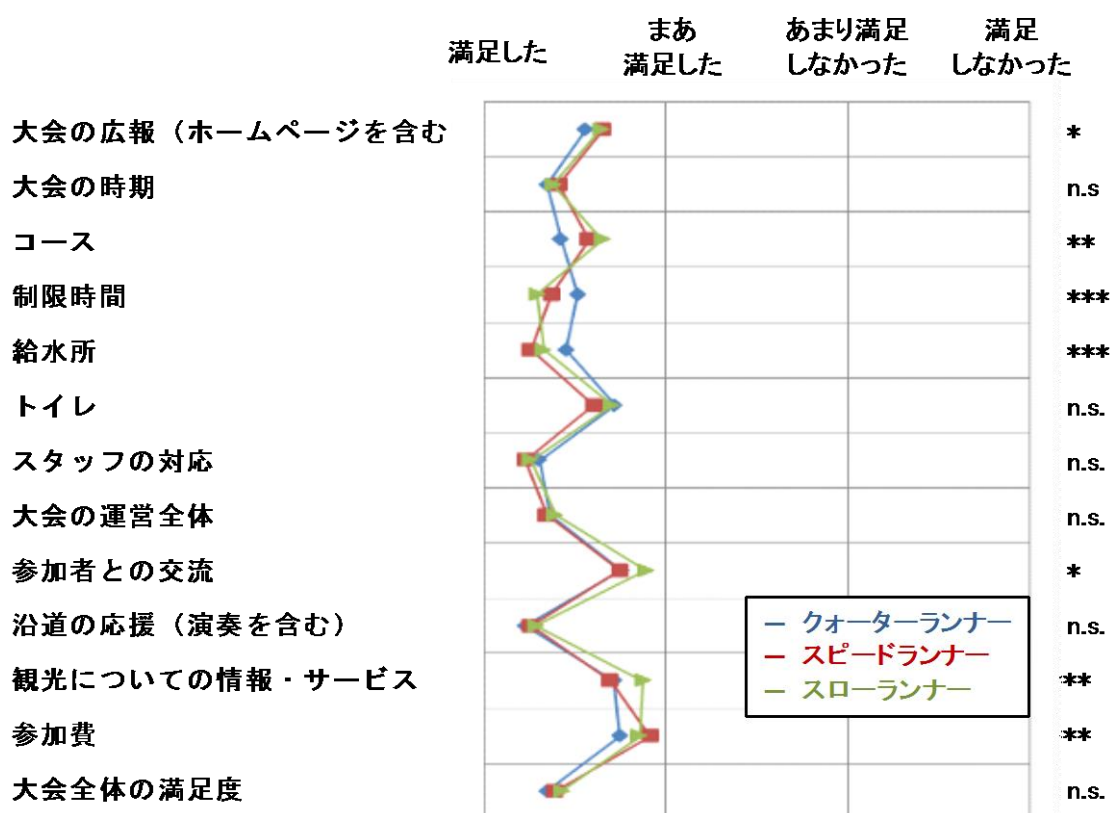


***p<.001, **p<.01, *p<.05, n.s.: 有意差なし

図 7-3. 大会参加における満足度（全体・性別）

図 7-4 は、大会参加における満足度について、ランナータイプ別で比較した結果である。統計的に比較した結果、「制限時間」、「給水所」に関しては 0.1%水準で、「コース」、「観光についての情報・サービス」、「参加費」に関しては 1%水準で、「大会の広報（ホームページを含む）」、「参加者との交流」とに関しては 5%水準で有意差がみられた。

クォーターランナーは他のランナーと比べ、給水所について満足していない。また、スロージョランナーは他のランナーと比べ、観光についての情報・サービスに関して満足していないことがわかる。

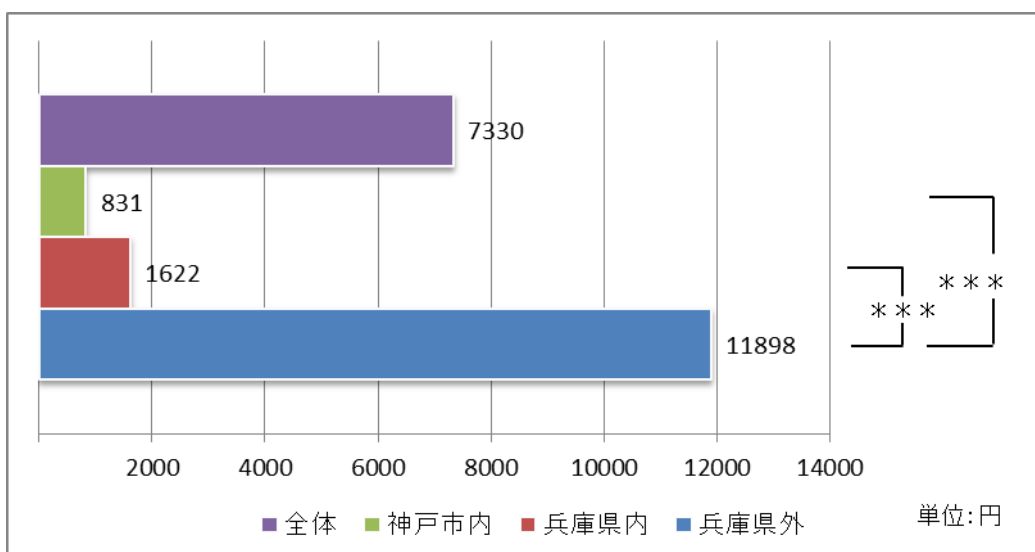


***p<.001, **p<.01, *p<.05, n.s.:有意差なし

図 7-4. 大会参加における満足度（ランナータイプ別）

4. 大会参加における支出

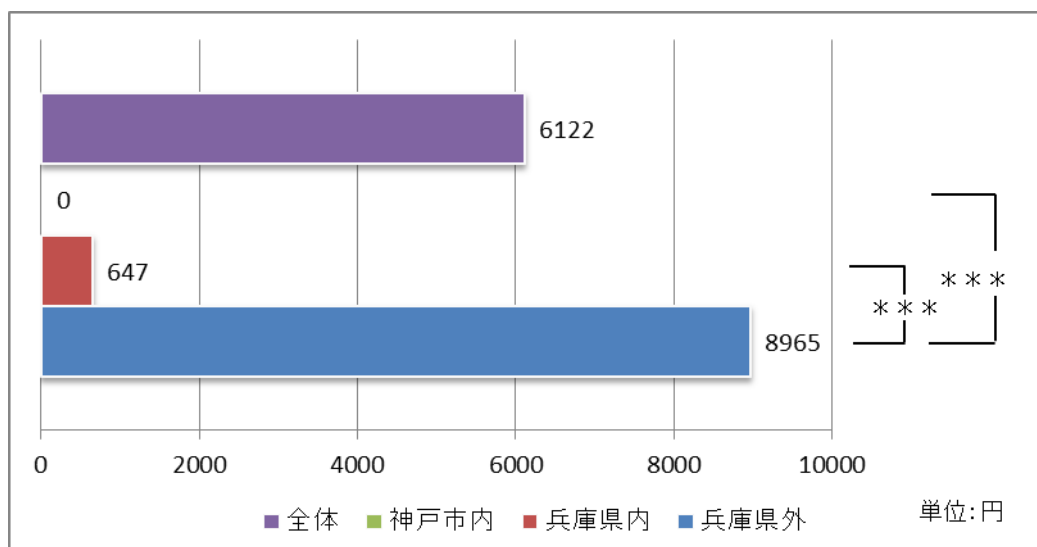
図 8-1 は、大会参加における交通費について、サンプル全体と居住地別に比較した結果である。サンプル全体の平均は 7,330 円であり、「神戸市内」が 831 円、「兵庫県内」が 1,622 円、「兵庫県外」が 11,898 円であった。また、居住地別で統計的に比較した結果、兵庫県外からの参加者と神戸市内からの参加者の間と、兵庫県外からの参加者と兵庫県内からの参加者の間に 0.1%水準で有意差がみられた。



***p<.001

図 8-1. 大会参加における交通費（居住地別）

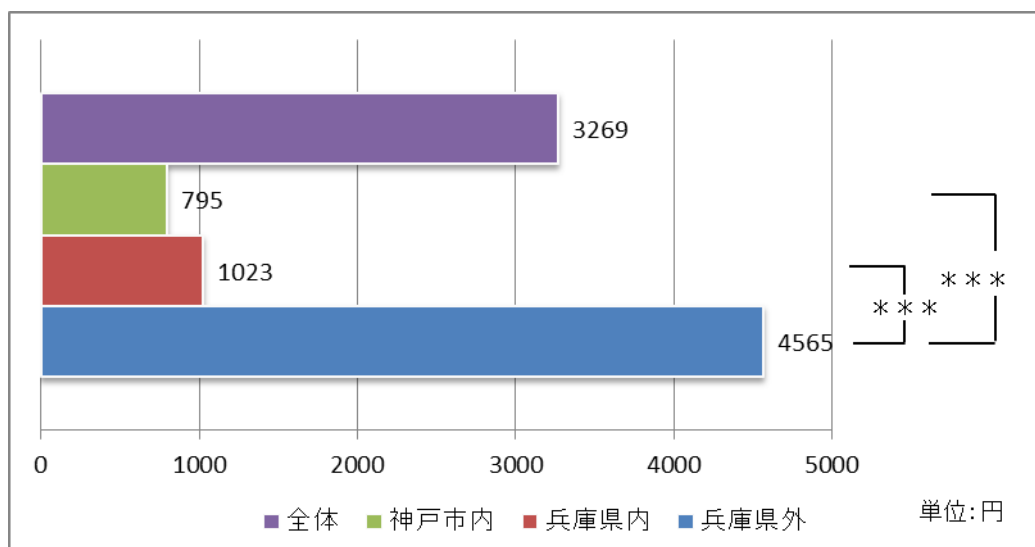
図 8-2 は、大会参加における宿泊費について、サンプル全体と居住地別に比較した結果である。サンプル全体の平均は 6,122 円であり、「神戸市内」が 0 円、「兵庫県内」が 647 円、「兵庫県外」が 8,965 円であった。また、居住地別で統計的に比較した結果、兵庫県外からの参加者と神戸市内からの参加者の間と、兵庫県外からの参加者と兵庫県内からの参加者の間に 0.1%水準で有意差がみられた。



*** p<.001

図 8-2. 大会参加における宿泊費 (居住地別)

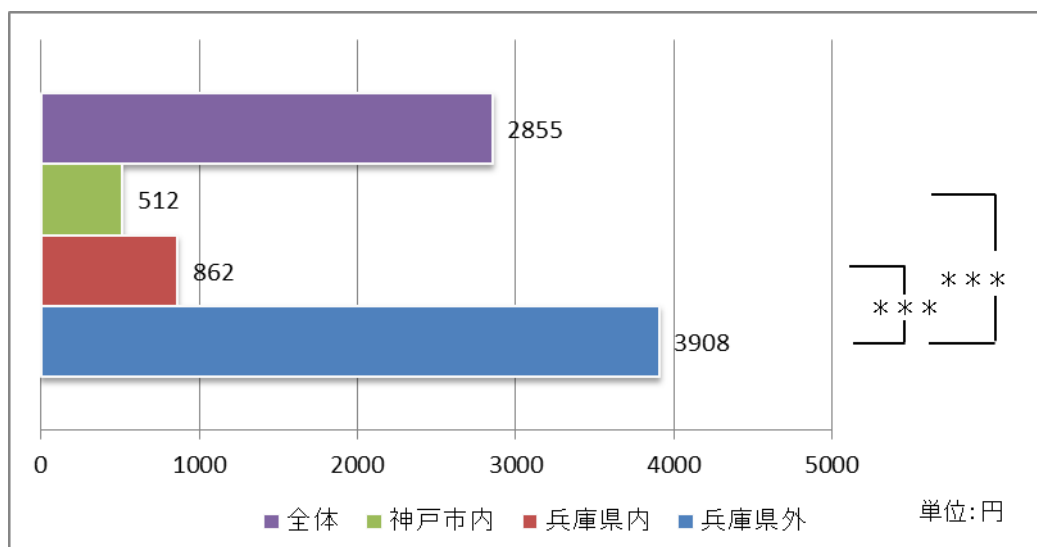
図 8-3 は、大会参加における飲食費について、サンプル全体と居住地別に比較した結果である。サンプル全体の平均は 3,269 円であり、「神戸市内」が 795 円、「兵庫県内」が 1,023 円、「兵庫県外」が 4,565 円であった。また、居住地別で統計的に比較した結果、兵庫県外からの参加者と神戸市内からの参加者の間と、兵庫県外からの参加者と兵庫県内からの参加者の間に 0.1%水準で有意差がみられた。



*** p<.001

図 8-3. 大会参加における飲食費 (居住地別)

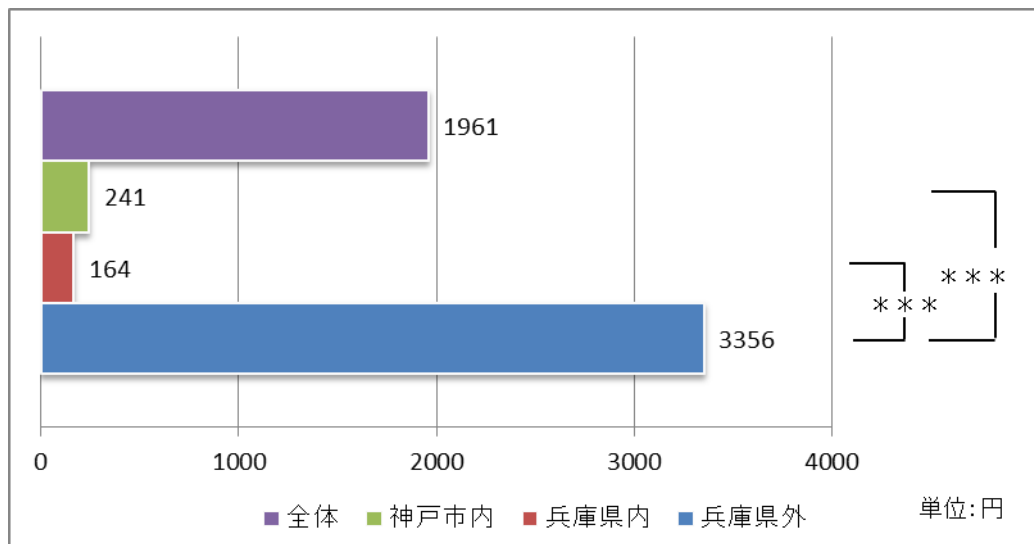
図 8-4 は、大会参加におけるおみやげ代について、サンプル全体と居住地別に比較した結果である。サンプル全体の平均は 2,855 円であり、「神戸市内」が 512 円、「兵庫県内」が 862 円、「兵庫県外」が 3,908 円であった。また、居住地別で統計的に比較した結果、兵庫県外からの参加者と神戸市内からの参加者の間と、兵庫県外からの参加者と兵庫県内からの参加者の間に 0.1%水準で有意差がみられた。



*** p<.001

図 8-4. 大会参加におけるおみやげ代 (居住地別)

図 8-5 は、大会参加におけるその他（観光費など）の費用について、サンプル全体と居住地別に比較した結果である。サンプル全体の平均は 1,961 円であり、「神戸市内」が 241 円、「兵庫県内」が 164 円、「兵庫県外」が 3,356 円であった。また、居住地別で統計的に比較した結果、兵庫県外からの参加者と神戸市内からの参加者の間と、兵庫県外からの参加者と兵庫県内からの参加者の間に 0.1%水準で有意差がみられた。



***p<.001

図 8-5. 大会参加におけるその他（観光費など）の費用（居住地別）

図 8-6 は、大会参加における総費用について、サンプル全体と居住地別に比較した結果である。サンプル全体の平均は 30,564 円であり、「神戸市内」が 2,448 円、「兵庫県内」が 5,043 円、「兵庫県外」が 52,529 円であった。前回におけるサンプル全体の総費用の平均が 28,209 円であり増加しているが、これは県外参加者の増加が影響していると思われる。

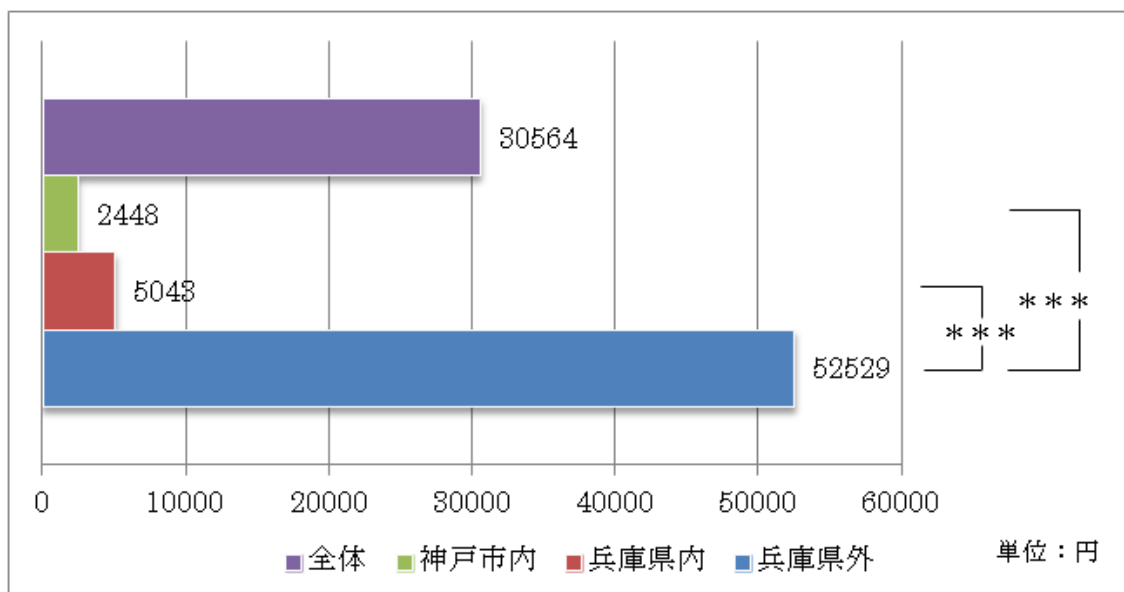


図 8-6. 全体・居住地別の総費用

5. 大会の魅力

今大会では、神戸マラソンの魅力を、完走者 1 人あたり最大 3 つのキーワードで回答していただいた。表 4-1 は、その内容をカテゴリーで分類して、のべにした回答数を集計し、サンプル全体の傾向を示した結果である。その結果、「景観(自然)」(17.7%)、「応援」(17.6%)、「景観(街・名所)」(15.0%)、「コース」(12.4%)についての魅力に対する回答が多かった。具体的には、「景観(自然)」は「海が見える」、「応援」は「暖かい声援」、「景観(街・名所)」は「観光地を巡りながら走る」、「コース」は「走りやすい」などのキーワードが含まれている。

表 4-1. 大会の魅力に関するキーワードの回答数（全体）

景観(自然)	523	17.7%
応援	518	17.6%
景観(街・名所)	444	15.0%
コース	365	12.4%
地元	124	4.2%
ホスピタリティ	111	3.8%
運営スタッフ	110	3.7%
走る	89	3.0%
アクセス	83	2.8%
復興	82	2.8%
完走	77	2.6%
ボランティア	57	1.9%
友情	47	1.6%
食べ物	47	1.6%
交流	41	1.4%
その他	233	8.0%
合計	2951	100%

表 4-2 は、大会の魅力をも男女別に示したものである。男性は、「応援」(18.0%)、「景観(自然)」(17.4%)、「景観(街・名所)」(15.2%)、「コース」(13.2%) についての魅力に対する回答が多かった。女性は、「景観(自然)」(18.5%)、「応援」(16.6%)、「景観(街・名所)」(14.6%)、「コース」(10.3%) についての魅力に対する回答が多かった。男女で比較し、上位の項目に大きな違いは見られなかった。

表 4-2. 大会の魅力に関するキーワードの回答数 (男女別. 左: 男性、右: 女性)

応援	383	18.0%
景観(自然)	370	17.4%
景観(街・名所)	323	15.2%
コース	280	13.2%
運営スタッフ	85	4.0%
地元	84	4.0%
ホスピタリティ	67	3.2%
復興	61	2.9%
走る	55	2.6%
アクセス	52	2.4%
ボランティア	46	2.2%
完走	44	2.1%
食べ物	38	1.8%
友情	35	1.6%
交流	31	1.5%
その他	172	8.1%
合計	2126	100%

景観(自然)	146	18.5%
応援	131	16.6%
景観(街・名所)	115	14.6%
コース	81	10.3%
ホスピタリティ	44	5.6%
地元	38	4.8%
走る	32	4.1%
アクセス	30	3.8%
完走	30	3.8%
運営スタッフ	25	3.2%
復興	20	2.5%
友情	12	1.5%
ボランティア	11	1.4%
交流	9	1.1%
食べ物	8	1.0%
その他	56	7.1%
合計	788	100%

表 4-3 は、大会の魅力を居住地別に示したものである。神戸市内は、「景観(自然)」(18.5%)、「応援」(16.6%)、「景観(街・名所)」(14.6%)、「コース」(10.3%) についての魅力に対する回答が多かった。兵庫県内は、「景観(自然)」(18.7%)、「応援」(16.7%)、「景観(街・名所)」(14.1%)、「コース」(9.0%) についての魅力に対する回答が多かった。兵庫県外は、「景観(自然)」(22.1%)、「景観(街・名所)」(17.8%)、「応援」(17.3%)、「コース」(13.0%) についての魅力に対する回答が多かった。兵庫県外のランナーは、景観に魅力を感じている傾向にある。

表 4-3. 大会の魅力に関するキーワードの回答数
(男女別. 左：神戸市内、真ん中：兵庫県内右：兵庫県外)

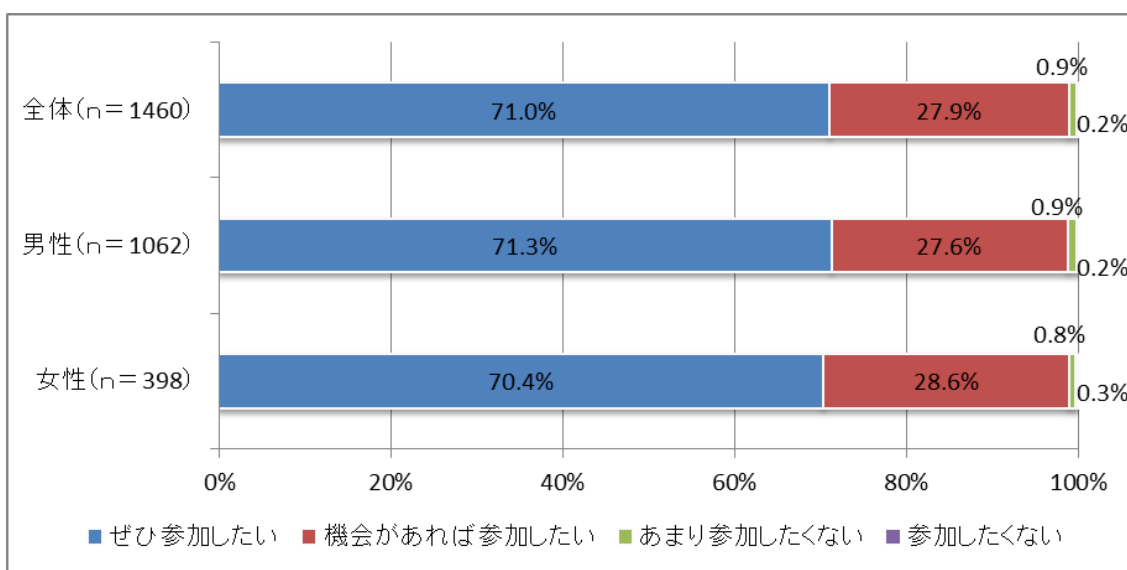
景観(自然)	146	18.5%
応援	131	16.6%
景観(街・名所)	115	14.6%
コース	81	10.3%
ホスピタリティ	44	5.6%
地元	38	4.8%
走る	32	4.1%
アクセス	30	3.8%
完走	30	3.8%
運営スタッフ	25	3.2%
復興	20	2.5%
友情	12	1.5%
ボランティア	11	1.4%
交流	9	1.1%
食べ物	8	1.0%
その他	56	7.1%
合計	788	100%

景観(自然)	122	18.7%
応援	109	16.7%
景観(街・名所)	92	14.1%
地元	59	9.0%
コース	53	8.1%
走る	30	4.6%
完走	26	4.0%
ホスピタリティ	20	3.1%
運営スタッフ	18	2.8%
ボランティア	16	2.4%
アクセス	15	2.3%
友情	14	2.1%
復興	10	1.5%
交流	10	1.5%
食べ物	4	0.6%
その他	56	8.6%
合計	654	100%

景観(自然)	293	22.1%
景観(街・名所)	236	17.8%
応援	230	17.3%
コース	173	13.0%
地元	78	5.9%
完走	44	3.3%
復興	39	2.9%
走る	34	2.6%
ホスピタリティ	34	2.6%
アクセス	32	2.4%
友情	21	1.6%
運営スタッフ	17	1.3%
ボランティア	12	0.9%
交流	12	0.9%
食べ物	5	0.4%
その他	66	5.0%
合計	1326	100%

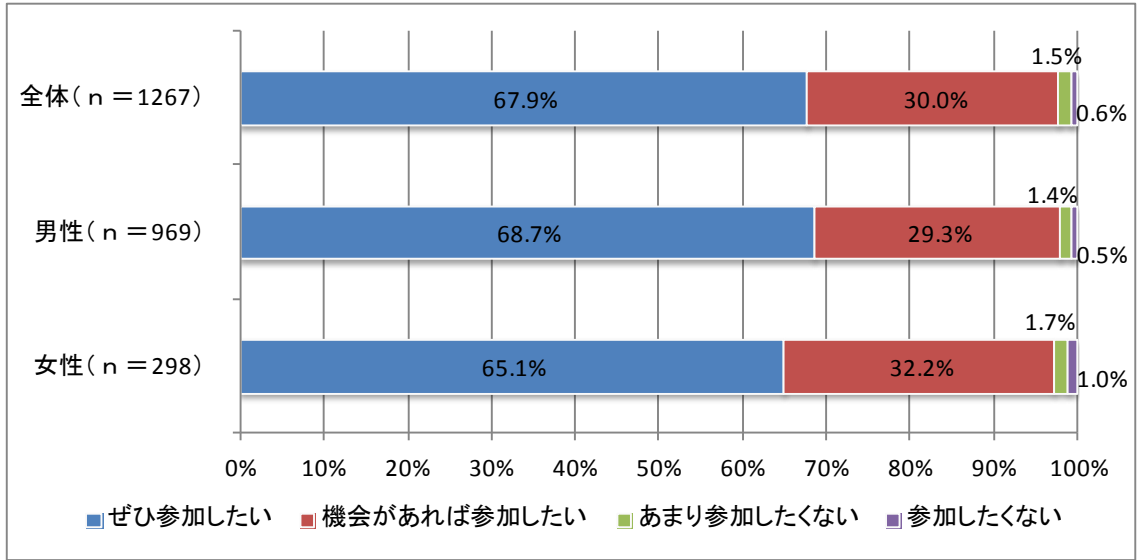
6. 次回の「神戸マラソン」への参加意図

図 9-1 は、次回の神戸マラソンへの参加意図について、サンプル全体の傾向と男女別で比較した結果である。サンプル全体では、「ぜひ参加したい」と回答したのは 71.0%、「機会があれば、参加したい」と回答したのは 27.9%となっており、次回の神戸マラソンへの参加意図は 98.9%を占めた。前回（図 9-2）と比較すると、サンプル全体で「ぜひ参加したい」と回答したのが 3.1 ポイント、男性では 2.6 ポイント、女性では 5.3 ポイント増加しており、次回の神戸マラソンへの参加に対してより積極的な姿勢がうかがえる。



$\chi^2=0.321$ 、d.f.=3、n.s.：有意差なし

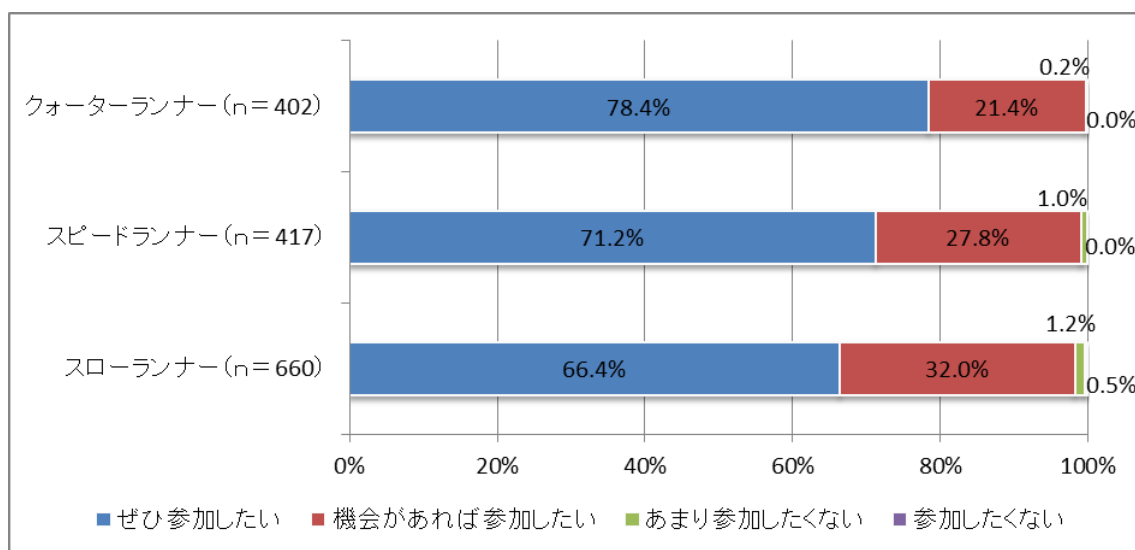
図 9-1. 次回の「神戸マラソン」への参加意図（今回、全体・性別）



$\chi^2=2.036$ 、d.f.=3、n.s. : 有意差なし

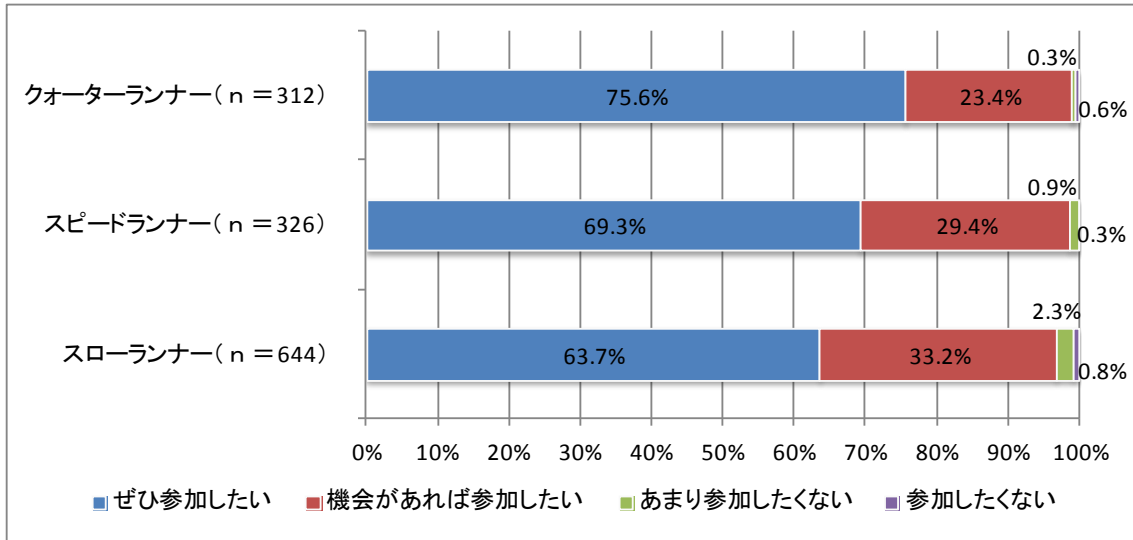
図 9-2. 次回の「神戸マラソン」への参加意図（前回、全体・性別）

図 9-3 は、次回の神戸マラソンへの参加意図について、ランナータイプ別で比較した結果である。統計的に比較した結果、1%水準で有意差がみられ、クォーターランナーが「ぜひ参加したい」と回答した割合（78.4%）が最も高かった。また、「ぜひ参加したい」と「機会があれば参加したい」を合わせると、クォーターランナーが 99.8%、スピードランナーが 99.0%、スローランナーが 98.3%となっており、いずれも 95%以上が次回大会の参加意図を示していた。クォーターランナーの高い再参加意図は、「次回はフルマラソンに挑戦したい」ことを反映しているかもしれない。



$\chi^2=21.481$ 、d.f.=6、 $p < .01$

図 9-3. 次回の「神戸マラソン」への参加意図（今回、ランナータイプ別）



$\chi^2=18.790$ 、d.f.=6、 $p < .01$

図 9-4. 次回の「神戸マラソン」への参加意図 (前回、ランナータイプ別)

7. 次回の「神戸マラソン」の抽選方法について

図 10-1 は、次回以降のランナーの抽選方法の賛否についてたずねたものである。左の図は、連続落選者のみを対象にした抽選を行い、落選者は一般抽選に再度エントリーできる「連続落選者ダブル抽選制」、右の図は、男女年代ごとに標準タイムを設け、標準タイム以上の応募者を抽選し、落選者は一般抽選に再度エントリーできる「標準タイム以上の応募者ダブル抽選制」の賛否の割合の結果である。

その結果、連続落選者ダブル抽選制は、「賛成」が 56.9%、「どちらでもない」が 34.6%、「反対」が 8.5%となった。標準タイム以上の応募者ダブル抽選制は、「賛成」が 40.2%、「どちらでもない」が 42.2%、「反対」が 17.6%となった。

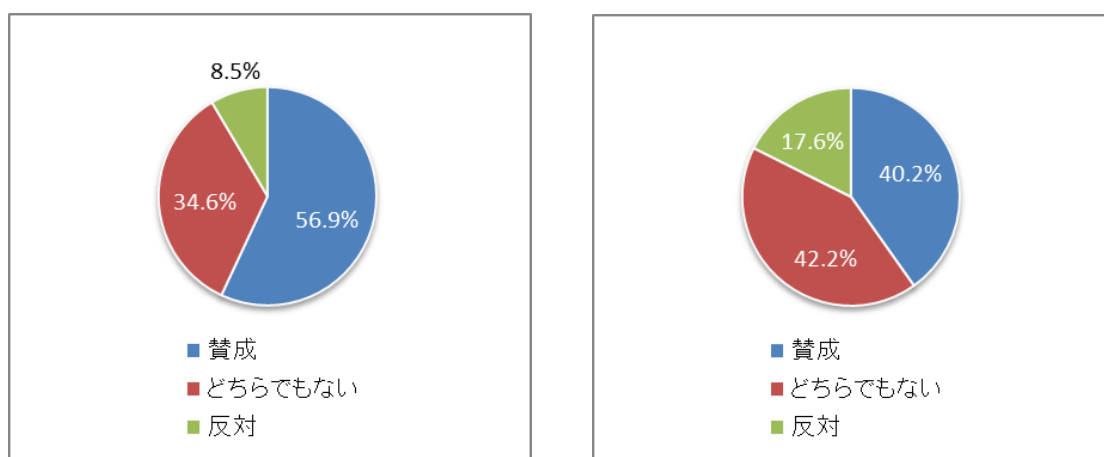


図 10-1. 抽選方法の賛否

(左：連続落選者ダブル抽選制、右：標準タイム以上の応募者ダブル抽選制)

「第3回神戸マラソン2013」への意見・要望（自由記述・一行簡潔法）

【クォーターランナー】

《満足群》（n=75）

1) 大会全体（n=48）

- ・ 凄く盛り上がっていて良かった（50代、男性）
- ・ 今後も継続してもらいたい（60代、男性）
- ・ 初めてだったが素晴らしい大会でした（30代、男性）
- ・ ぜひ続けて欲しい（30代、男性）
- ・ 満足した（40代、男性）
- ・ すごく良かった（40代、男性）
- ・ 初めてでしたが気持ちよく走れました（30代、男性）
- ・ 素晴らしい大会です（50代、男性）
- ・ 楽しく走れました（60代、男性）
- ・ 楽しかったです（20代、男性）
- ・ 長く続けて下さい（40代、男性）
- ・ 来年また来たい（50代、男性）
- ・ 楽しく、自分の力以上のものが出せました（50代、女性）
- ・ 楽しく走れました（30代、女性）
- ・ 楽しく完走できました（20代、女性）
- ・ 楽しかったです（30代、男性）
- ・ とても楽しかったです（40代、男性）
- ・ これからも続けて欲しい（50代、男性）
- ・ ありがとうございます（40代、女性）
- ・ 楽しかった。また当選したい（20代、女性）
- ・ すごく楽しかったです（20代、女性）
- ・ とても楽しく走れました（20代、女性）
- ・ 全体的によかった（40代、男性）
- ・ ずっと続けて下さい（40代、女性）
- ・ 来年も参加したい（30代、女性）
- ・ 楽しかった（30代、女性）
- ・ 楽しく走れた。皆様に感謝（40代、女性）
- ・ 楽しかったです（40代、女性）
- ・ なんとか完走できてよかった！（40代、女性）
- ・ これからも続けて欲しい（30代、女性）

- ・完走出来て嬉しい (50代、女性)
- ・最高に楽しみました (40代、女性)
- ・とても良かった (60代、女性)
- ・楽しかった (20代、男性)
- ・楽しかった (20代、男性)
- ・今後もより良い神戸マラソンを作って行って下さい (40代、男性)
- ・とても楽しく走れた (30代、男性)
- ・来年も参加したい (20代、女性)
- ・関係各位の皆様、沿道の応援の皆様、ありがとうございました！ (40代、男性)
- ・ありがとうございました (30代、男性)
- ・ありがとうございました (20代、男性)
- ・2度落選し悲しい思いをしたので3度目にして当選できて嬉しい (50代、男性)
- ・皆と一緒に頑張れることが素晴らしい (30代、女性)
- ・またしてください！ (30代、女性)
- ・とてもよかったです (20代、男性)
- ・来年も当選したら走りたい (10代、男性)
- ・最高だった。ありがとうございました (不明、女性)
- ・素晴らしい大会。来年はフルで！ (20代、男性)

2) 応援 (n=10)

- ・みなさんの声援がありがたかった (30代、男性)
- ・沿道の応援の皆さんありがとうございました (40代、男性)
- ・ボランティア、沿道の応援が嬉しく感じました (40代、男性)
- ・小学生からはがきがとてもうれしかった (40代、女性)
- ・沿道の応援も素晴らしかった (30代、女性)
- ・応援が励みになった。街全体で取り組んでいて素晴らしい (30代、女性)
- ・沿道の応援がとても力になった (40代、男性)
- ・応援が多くて頑張れた (40代、男性)
- ・沿道の応援がとても力になった (10代、男性)
- ・応援が良かった (40代、男性)

3) スタッフ (n=7)

- ・スタッフの対応が良く、気持ち良く走れた (40代、女性)
- ・ボランティアの人たちが明るくて励まされた (30代、女性)
- ・ボランティアの方が親切だった (50代、女性)
- ・スタッフの皆さんお疲れさまです (60代、女性)
- ・スタッフの皆様へ感謝 (50代、女性)
- ・ボランティアお疲れ様でした (20代、女性)

- ・たくさんのボランティア、企業の協力などがある（50代、女性）

4) 大会運営 (n=7)

- ・素晴らしい運営でした（50代、男性）
- ・落選者優先は大賛成（40代、男性）
- ・スムーズに参加できて良かった（60代、女性）
- ・しっかりした運営で驚いた（30代、男性）
- ・今年はトイレが多かった（50代、女性）
- ・トイレが充実していて良かった（50代、女性）
- ・声で「只今〇〇キロです」と言ってくれるのが良かった（50代、女性）

5) その他 (n=3)

- ・次はフルマラソンに参加したい（40代、男性）
- ・大阪と別日程で良かった（40代、男性）
- ・復興イベント、東日本大震災の地域の方との交流の場として満足（50代、男性）

《不満足群》 (n=27)

1) 大会運営 (n=3)

- ・クォーターのゴール表示のみわかりにくかった（40代、女性）
- ・印刷物の文字が小さい（50代、女性）
- ・手荷物預け場所が遠い（30代、男性）

2) トイレ (n=3)

- ・トイレの個室が少ない（60代、男性）
- ・集合場所のトイレが少ない（60代、男性）
- ・簡易トイレに手洗いが無いのが不満（40代、女性）

3) コース (n=5)

- ・道が狭い（40代、男性）
- ・後半道が狭く、非常に走りにくかった（40代、女性）
- ・曲がり角などが多く、重なる時が多かった（40代、女性）
- ・ゴール前、道が狭く感じた（40代、女性）
- ・道の広い狭いが激しく前に進めない（40代、女性）

4) 時間設定 (n=9)

- ・整列からスタートまでの時間が長い（20代、男性）
- ・出発までの時間が長いと感じた（60代、女性）
- ・待ち時間が長すぎる（40代、女性）
- ・スタートまでの時間が長い！冷える！（30代、男性）
- ・荷物を預ける締切が早すぎる（50代、男性）
- ・クォーターの制限時間が短い（40代、男性）

- ・クォーターの制限時間がきつい（70代、男性）
- ・朝の待ち時間が長くて寒かった（40代、女性）
- ・フルマラソンの人にすぐに追いつき走れなかった（20代、男性）

5) その他 (n=7)

- ・雨が降ったら、更衣室が寒いと思う（40代、女性）
- ・フィニッシュ前の混雑で記録が出せなかった（40代、女性）
- ・ナンバーカードの本人確認が厳しい意味が分からない。手紙持参で渡して欲しい（40代、女性）
- ・最後のぜんざいが冷たかった。残念（50代、男性）
- ・フルマラソンの後続車が固まっていてクォーターが走りにくい（30代、女性）
- ・電話したりといったフルマラソンの遅い人が邪魔で前に進めない（20代、女性）
- ・大阪マラソンに比べ、完走時のスタッフの声かけが少ない（50代、男性）

《要望群》 (n=51)

1) 大会運営 (n=17)

- ・スタート前のセレモニーはもっと短くわかりやすくして欲しい（60代、女性）
- ・手荷物を預ける時に、手前で受け付けて欲しい（60代、女性）
- ・パンフレットを郵送して欲しい（50代、女性）
- ・荷物を預ける時間をもう少し後にして欲しい（50代、男性）
- ・フィニッシュタオル時間外でも歩いて行けた人でもらいたかった（40代、女性）
- ・スタート地点の更衣室を充実させてほしい（30代、女性）
- ・荷物の到着に約一時間待ちは体が冷える。短くして欲しい（50代、女性）
- ・クォーターを先にスタートさせてほしい（40代、男性）
- ・待ち時間にもっとウォーミングアップする時間が欲しかった（40代、女性）
- ・出走する案内書はペーパーにしてほしい（60代、男性）
- ・クォーターもグループエントリーできるようにして欲しい（30代、不明）
- ・クォーターマラソンも表彰して欲しい（30代、男性）
- ・上位入賞者は優先的に翌年出場させて欲しい。頑張る人が増える（30代、女性）
- ・クォーターのスタート時間をもう少しずらして欲しい（40代、男性）
- ・クォーターはもう少し後で出発（30代、男性）
- ・制限時間をもう少し延ばして欲しい（50代、男性）
- ・フルとコースを別にするか、時間をずらして欲しい（20代、女性）

2) トイレ (n=2)

- ・スタート前のトイレを増やして欲しい（30代、女性）
- ・スタート前のトイレの順番待ちをなんとかして欲しい（50代、女性）

3) 給水・給食 (n=3)

- ・ゴール後まず水が欲しい (30代、女性)
- ・ゴール後、食事関係は別の場所のほうがいい (70代、男性)
- ・ゴール後のチョコレートをもっと欲しかった (50代、男性)

4) 参加募集 (n=9)

- ・参加者の追加 (40代、男性)
- ・誰でもできるだけ多く参加できるようにしてほしい (50代、男性)
- ・神戸市民はもう少し優先参加させて欲しい (50代、女性)
- ・抽選でなく、先着順にしてほしい (50代、女性)
- ・参加者数を拡大してほしい (40代、女性)
- ・もっと参加できるように選んで欲しい (50代、女性)
- ・参加人数をもっと増やして下さい (40代、男性)
- ・多くの人抽選に当たるようになればよい (40代、男性)
- ・年代別の募集人数を決めてはどうですか (50代、女性)

5) コース (n=7)

- ・10km 過ぎからフルとクォーターの線引きをしてほしい (40代、男性)
- ・ハーフがあればいいなあ (60代、女性)
- ・ハーフも設けて欲しい (30代、女性)
- ・ハーフもあれば良い (30代、女性)
- ・ハーフマラソンを作って欲しい (30代、女性)
- ・ハーフマラソンが欲しい！ (50代、女性)
- ・ハーフマラソンも企画して欲しい (40代、男性)

6) その他 (n=13)

- ・前日、前々日のカード配布ですぐ向かえるところを設けて欲しいです (20代、男性)
- ・PDFが重い。郵送希望者を募ってほしい (20代、女性)
- ・エントリーの場所を三宮周辺にしてほしい (30代、男性)
- ・イベント会場を大阪マラソン並にしてほしい (20代、男性)
- ・タオルのデザインをもっとかっこよくして欲しい (20代、男性)
- ・クォーターのタイムもチェックポイントで出して欲しい (20代、男性)
- ・標識だけでなく、声で〇キロ地点等のアナウンスをしてほしい (50代、女性)
- ・道中で現在の時刻が分かるようにして欲しい (50代、男性)
- ・抽選結果通知メールのタイトルに落選や当選などと結果を入れないでほしい (40代、女性)
- ・クォーターマラソンのゴール付近でのハイタッチはやめて欲しい (30代、女性)
- ・東京マラソンのようにチャリティー枠があると嬉しい (30代、女性)
- ・近くの大都市マラソンと連携した広報活動や取組があれば面白いと思う (30代、男性)

- ・障害者枠だとしても、タイムが速い選手は一般の選手と同じ地点からスタートさせてほしい。タイムロスが悔しい（10代、男性）

【スピードランナー（フルマラソン前半：概ねゴールタイムが4時間以内）】

《満足群》（n=72）

1) 大会全般（n=46）

- ・十分楽しませて頂き、ありがとうございました（不明、不明）
- ・今後も参加していきます（30代、男性）
- ・ずっと続けていってください（40代、男性）
- ・今日はありがとう！（50代、男性）
- ・また来年もさんかしたい（40代、男性）
- ・これからも楽しく走れ、楽しめるイベントにして欲しい（50代、男性）
- ・是非、現在のまま続けて下さい（40代、男性）
- ・めっちゃいい大会です（不明、女性）
- ・すばらしい大会だ（40代、男性）
- ・ありがとうございました（30代、男性）
- ・ありがとうございました（40代、男性）
- ・街も人も印象が良かった（20代、男性）
- ・とてもよい大会でした（30代、男性）
- ・満足しました（30代、男性）
- ・楽しい大会でした（30代、男性）
- ・多くの点で世界に誇れる大会だと思います（50代、男性）
- ・この度は大変お世話になりました（40代、男性）
- ・これからもすばらしいスタッフの方々と大会を盛り上げて下さい（30代、男性）
- ・すばらしい大会なので今後も継続して欲しいです（30代、男性）
- ・来年以降も開催して下さい（40代、男性）
- ・継続ください（40代、男性）
- ・去年より Expo を含め、良かったと思います（30代、男性）
- ・素晴らしい大会（30代、男性）
- ・継続して大会を開いて欲しい（20代、男性）
- ・来年もぜひ参加したいです（40代、男性）
- ・この調子で来年以降もお願いします（30代、男性）
- ・とてもよかった（40代、男性）
- ・来年もぜひ参加したいです（50代、男性）
- ・いつまでも続けて下さい（50代、男性）
- ・都市型マラソンの中では一番いい（40代、男性）
- ・末長く続けて欲しい（40代、男性）
- ・とても雰囲気の良い大会です（30代、男性）

- ・日本で最もいいマラソンの一つ (20代、男性)
- ・今年も楽しく走れました (30代、男性)
- ・素敵で楽しい大会をありがとう (30代、男性)
- ・楽しい。今のままでOK (40代、男性)
- ・ありがとうございました (30代、男性)
- ・これからも愛される大会を作ってください (30代、男性)
- ・ありがとうございました (30代、男性)
- ・期待通り素晴らしい大会だった (40代、男性)
- ・楽しかった。ありがとうございました (20代、男性)
- ・ありがとうございました (20代、男性)
- ・今後ぜひ続けて下さい (40代、男性)
- ・来年もぜひ参加したい (40代、男性)
- ・ありがとうございました (40代、男性)
- ・最後の橋は感動して涙が出そうだった (40代、男性)

2) 応援 (n=5)

- ・橋のあたりは応援が少ないと予想していたがボランティアの応援で頑張れた (20代、男性)
- ・ボランティアの方々の応援がすばらしかった (30代、男性)
- ・沿道の応援がとても明るく素晴らしい (20代、男性)
- ・東京、京都も走ったが、コース声援は神戸が一番でした (30代、男性)
- ・沿道の応援とスタッフが素晴らしい (20代、男性)

3) スタッフ (n=8)

- ・第1回よりスタッフの対応が良くなった (30代、男性)
- ・ボランティアの皆様ありがとうございました (30代、男性)
- ・ボランティアもしっかりしてくれているのが良い (50代、男性)
- ・スタッフ、ボランティアの方々に頭が下がります (50代、男性)
- ・素晴らしいボランティアの方々に感謝 (40代、男性)
- ・スタッフの方たちがとても優しく、対応も良く嬉しかったです (20代、女性)
- ・スタッフの皆様の気遣いや応援に感動しました (30代、男性)
- ・ボランティアの方には大変お世話になりました (不明、女性)

4) 大会運営 (n=11)

- ・レース後の治療サービスはすごくいい (30代、男性)
- ・おもてなしが想像以上によかった (40代、男性)
- ・ランナーの整列方法が他大会に比べ、スムーズだった (30代、男性)
- ・ゴールして疲れているときの粗品の受け渡しの対応が早かった (30代、男性)
- ・すばらしい大会運営でした (30代、男性)

- ・運営がきちっとしてとてもいい大会だと思う (30代、男性)
- ・運営ありがとうございます(40代、男性)
- ・今の運営が規模等も含め適当でいいと思う (40代、男性)
- ・すばらしい大会運営でした(20代、男性)
- ・運営、イベント性が飛躍的に高まっていた (30代、男性)
- ・出場できなかった場合のTシャツ送付サービスが良い (40代、男性)

5) その他 (n=1)

- ・ファンランには最高のコース (30代、男性)

《不満足群》 (n=52)

1) 大会運営 (n=11)

- ・大会プログラムが入っていない(30代、男性)
- ・Expoの規模が小さい (50代、男性)
- ・前日のセレモニー等の規模が小さい (40代、男性)
- ・前日のみの受付は金と時間がかかるだけ(50代、男性)
- ・記録賞はどこで貰うか分からない (40代、男性)
- ・更衣室の場所を示すべきだと思います (40代、男性)
- ・銭湯のチケットがあるのに地図がなかったため使用できませんでした (40代、男性)
- ・12キロの標示がおかしかった (40代、男性)
- ・距離表示が正確ではない (30代、男性)
- ・棄権者が判明した際のスタッフの対応が悪かった (30代、男性)
- ・スタート前、トイレ前スタッフがゲートクローズ時間を知らなかった (40代、男性)

2) トイレ (n=5)

- ・男子小専用を使用すれば列が長くないと思う (40代、男性)
- ・スタート会場に小便のみのトイレがあった方がスムーズだと思う (30代、男性)
- ・スタート地点のトイレが少ない (40代、男性)
- ・途中のトイレ (40代、男性)
- ・スタートのトイレ不足 (50代、男性)

3) コース (n=12)

- ・終盤のコース再考(20代、男性)
- ・スタートが狭い(50代、男性)
- ・コースの道幅の狭さが気になる (30代、男性)
- ・コースが一部狭い(30代、男性)
- ・都市型市民マラソンとしてはコースがきついと思う (40代、男性)
- ・橋がきつかったです (20代、男性)
- ・ゴールが狭い (50代、男性)

- ・コースが狭い (50代、男性)
- ・道幅の広いコース設定を (40代、男性)
- ・一部道が狭い (50代、男性)
- ・狭いコースがあり走りにくい (40代、男性)
- ・後半のアップダウンがきつい (20代、男性)

4) 時間設定 (n=4)

- ・制限時間を短くして欲しい (40代、男性)
- ・ウォームアップからスタートまでの時間で体が冷えてしまった (30代、男性)
- ・ブロックごとのスタートに時間差を付けて欲しい (20代、男性)
- ・荷物預かりのめ切が早い (40代、男性)

5) 給水・給食 (n=4)

- ・給水所でのコップの間隔が近すぎて取りにくかった (40代、男性)
- ・ゴール後給水がない (40代、男性)
- ・炊き出しは温かいものが良かった (30代、男性)
- ・22キロの給食がありませんでした (40代、男性)

6) ブロック割 (n=6)

- ・スタートブロックの中ではベストタイムで分けた方がスムーズになる (30代、男性)
- ・Aブロックが多すぎる (40代、男性)
- ・スタート時、Aブロックはもっと限定すべき (20代、男性)
- ・Aブロックの中にもとても遅い人がいて迷惑した (40代、男性)
- ・Aブロックの基準を厳しくして欲しい (30代、男性)
- ・Aブロックの人数を減らして欲しい (40代、男性)

7) その他 (n=10)

- ・招待選手のレベルが高すぎると市民ランナーの士気が下がると思いました (20代、男性)
- ・宿泊に難あり (40代、男性)
- ・前日泊の神戸市内ホテルがボリ過ぎ (50代、男性)
- ・ペースセッターにみんなが固まって追い越しの人が詰まっていた (30代、男性)
- ・おしゃれな街のイメージなのに大阪マラソンの方がアカ抜けている (不明、男性)
- ・アシックスのブースが意外と小さくデザインも単調で残念だった (30代、男性)
- ・IDパスワードを毎年更新しないと忘れる (20代、女性)
- ・ペースランナーが遅すぎ (40代、女性)
- ・参加人数が多すぎる (30代、男性)
- ・雨のときの対策は考えていますか (50代、男性)

《要望群》 (n=31)

1) 大会運営 (n=5)

- ・タイム順にもっとブロックを分けて欲しい(30代、男性)
- ・神戸市民が大会開催を心から喜んでくれる大会になって欲しい(40代、男性)
- ・スタート地点にゴミ箱を置いて欲しい(40代、男性)
- ・会場案内図にゴミ箱の位置を記載して欲しい(20代、男性)
- ・スタートまでの待ち時間を短くして欲しい(20代、男性)

2) トイレ (n=3)

- ・スタート前のトイレがもっとスムーズにいくようにして欲しい(30代、男性)
- ・スタート地のトイレの数を増やして欲しい(30代、男性)
- ・トイレを男子は小だけでも使って欲しい(20代、男性)

3) 給水・給食 (n=4)

- ・完走の給水がもっとあってもいい(30代、男性)
- ・橋を渡ってからにもう少し給水給食を増やして欲しい(20代、男性)
- ・もっと神戸スイーツを前面に出して欲しい(30代、男性)
- ・ゴール後の給水所を設けて欲しい(20代、男性)

4) 参加募集 (n=9)

- ・参加人員を増やして欲しい(50代、男性)
- ・参加人数をもっと多くすべき(60代、男性)
- ・走力のあるランナーへの配慮が欲しい(40代、男性)
- ・3時間以内のランナーは記録を狙うため、エントリーさせて欲しい(40代、男性)
- ・問8(2)の抽選制の実現(40代、男性)
- ・走りたい人を全員走らせて欲しい(40代、男性)
- ・参加人数を25,000人にしてほしい(不明、不明)
- ・エリートランナーの参加誘導(不明、不明)
- ・大きい団体エントリーができれば嬉しい(30代、男性)

5) コース (n=3)

- ・ポートアイランドは一方通行ではない方がいいと思う(30代、男性)
- ・折り返し地点をもう少し先にしてゴール直前のくねくね道路をやめて欲しい(40代、男性)
- ・神戸大橋後の迂回コースをもっとシンプルにしてもらえたら嬉しいな(20代、男性)

6) その他 (n=7)

- ・HPをもっと更新して欲しい(40代、男性)
- ・参加費をもう少しまけて欲しい(30代、男性)
- ・参加費がもう少し安ければ有難い(50代、男性)
- ・大阪マラソンともう少し日程を離して欲しい(40代、男性)

- 11月後半の開催が良いです(30代、男性)
- 開催は2月頃が良いと思います(30代、男性)
- 前日エントリーが7時までだが、9時位までだと東京者としては助かる(30代、男性)

【スローランナー（フルマラソン後半：概ねゴールタイムが5～6時間）】

《満足群》（n=129）

1) 大会全体（n=68）

- ・ 良い大会をありがとう（40代、男性）
- ・ 感動をありがとう（40代、男性）
- ・ 今のままで良い（40代、男性）
- ・ 長く続いて欲しい（50代、男性）
- ・ 最高に楽しかった（20代、男性）
- ・ 感謝しています（40代、男性）
- ・ 楽しかったです（40代、男性）
- ・ 楽しく、笑顔になれる大会だった（40代、女性）
- ・ 三回とも楽しかった（50代、女性）
- ・ とても楽しく走れました（30代、男性）
- ・ 来年も頑張って運営して下さい（40代、男性）
- ・ 家庭的な大会で来年も参加したい（30代、男性）
- ・ ぜひ友人に勧めたい（30代、女性）
- ・ 楽しかったですありがとうございます（30代、男性）
- ・ 初マラソンだったが楽しめた（20代、男性）
- ・ とても温かく良い大会（40代、女性）
- ・ 東京マラソンに負けないほど魅力ある大会！（20代、男性）
- ・ すばらしい大会！（30代、男性）
- ・ ロケーション・声援・ボランティアおもてなしがすばらしい！（20代、男性）
- ・ 初めてのフルマラソン楽しめました（30代、男性）
- ・ 次の大会も楽しみ（40代、男性）
- ・ 楽しかった（20代、男性）
- ・ 全て良かった！（30代、女性）
- ・ これからも楽しい大会を続けて下さい（30代、男性）
- ・ 楽しく走れました（60代、男性）
- ・ また参加したい素晴らしい大会！（30代、男性）
- ・ 楽しかったです（40代、男性）
- ・ 前日も楽しめました（30代、男性）
- ・ 来年もぜひ開催して欲しい（10代、男性）
- ・ とても楽しく満足です（30代、女性）
- ・ 満足しています（50代、男性）
- ・ とてもスムーズな運営でした（40代、男性）

- ・ありがとうございました！（40代、女性）
- ・ありがとうございました！（50代、男性）
- ・大変お世話になりました！（40代、女性）
- ・楽しい時間を有難う（50代、女性）
- ・今現在で十分満足（30代、男性）
- ・めっちゃしんどかったけど、めっちゃ楽しかった（30代、男性）
- ・参加させて頂き無事完走できました（60代、男性）
- ・初フルマラソン感動して泣きました（30代、男性）
- ・来年も！！（40代、男性）
- ・最後の坂しんどかったけど楽しかったー（20代、男性）
- ・継続して下さい！（50代、男性）
- ・お世話になりました（40代、男性）
- ・非常に楽しかったので今後もこのままで（20代、男性）
- ・出たい出たいと思っていた大会、初めて参加してその素晴らしさを体験できた、また出場したい（50代、男性）
- ・年々、良くなってる（40代、男性）
- ・道幅が狭く走りづらさを感じたが、反対に応援者との距離が近くよかった（40代、男性）
- ・時間やランナー数により臨機応変に往路復路の幅を変えているのはよかった（30代、女性）
- ・thanks（50代、男性）
- ・スムーズな運営に感じた、とても気持ち良い大会だった（40代、男性）
- ・フルマラソン初めてでしたが、気持ちよく走れた（50代、男性）
- ・とてもよかったので、仙台からの参加だが、またいつか参加したい（20代、男性）
- ・楽しかったです！（40代、男性）
- ・楽しく走り切れました。ありがとうございました（40代、男性）
- ・今年も楽しませてもらいました（40代、男性）
- ・今回は外国人が増え、国際的な感じがしてすごくよかった（40代、男性）
- ・初めて地方大会に出て、楽しめました（40代、女性）
- ・昨年より、大会が進化していた、来年も参加出来たら、記録の更新をがんばる（30代、男性）
- ・これからも頑張って運営してください、とても楽しかったです（30代、男性）
- ・初マラソン大会でしたが、楽しめました、ありがとうございました（30代、男性）
- ・非常に満足しています。心配りが行き届いていて、準備が大変だったと思います、ありがとうございます（30代、男性）
- ・ありがとうございました、体を作るいい機会になりました（30代、男性）

- ・楽しかったです、ありがとう（50代、女性）
- ・とてもたのしかったです（20代、男性）
- ・大都市圏の大会と比較されがちですが、友情と感謝の黙とうや小学生からのカードなど、心を打ちました（40代、女性）
- ・初神戸マラソン、楽しかったです（20代、男性）
- ・神戸に初めて来たがとても楽しめた（40代、男性）

2) 応援 (n=24)

- ・スタッフの応援で頑張れた（40代、男性）
- ・スタッフの応援で元気が出た（40代、女性）
- ・市民の応援で元気が出ました（50代、女性）
- ・途切れない応援に励まされた（30代、男性）
- ・完走できたのは皆さんのおかげです（40代、女性）
- ・最後まで応援してくれて完走できた（50代、不明）
- ・35kmからのボランティアの声援が力になった（50代、女性）
- ・応援がたくさんあってよかった（40代、男性）
- ・スタッフや市民の皆様の応援がとても励みになった（40代、男性）
- ・特に長田地区での応援は心にしみて涙が出ました（30代、女性）
- ・沿道の声援が良かった（40代、男性）
- ・応援が温かく楽しい（40代、女性）
- ・海で船がぐるぐる回って応援してくれる景色がステキ（30代、女性）
- ・神戸の人のあたたかさを感じた（20代、男性）
- ・沿道の応援がすばらしい（40代、男性）
- ・一般市民はもちろん、スタッフの方の応援が特に嬉しかったし、そのおかげで頑張れた（40代、男性）
- ・後半の登りの声援には感動しました、両端からの声援にびっくりです、ありがとうございました（30代、女性）
- ・沿道の応援が多くて、助かりました（20代、女性）
- ・係の人たちにたくさん応援していただけて良かったです（20代、女性）
- ・小学生からの応援メッセージ葉書に感動しました、本当に楽しい大会（40代、女性）
- ・どこを走っていてもボランティアの方が応援してくれてとても励みになりました（30代、女性）
- ・たくさんの応援ありがとうございました!!スタッフの皆さんの気持ちが暖かかったです!力をもらえました（30代、女性）
- ・沿道の応援がとても温かく完走を後押ししてくれて感謝している（20代、男性）
- ・応援が力になりました（40代、男性）

3) スタッフ (n=16)

- ・ボランティアが一生懸命で気持ちが良い (30代、男性)
- ・スタッフご苦労様でした (50代、男性)
- ・スタッフの対応が良かった (50代、女性)
- ・様々な年代が運営していて感動した (30代、女性)
- ・走れなくても来年はボランティアで参加してみたい (40代、女性)
- ・ボランティアの対応に感動した (30代、男性)
- ・スタッフの声かけが大変良かった (50代、女性)
- ・ボランティアの方々ご苦労様でした (40代、女性)
- ・ボランティアやスタッフの皆さん有難うございました (30代、女性)
- ・ボランティアやスタッフのおかげでたいへん気持ちよく参加させていただきました (50代、男性)
- ・スタッフの対応に愛情を感じた (20代、男性)
- ・救護所でのスタッフの対応が丁寧で感謝している (30代、男性)
- ・スタッフの方の動きがきびきびしていて、安心して動けました (30代、女性)
- ・ボランティアのみなさんの力あってこそこの大会だと走っていて改めて感じました、ありがとう (30代、男性)
- ・スタッフの方、ありがとうございます (20代、男性)
- ・ボランティアスタッフの皆さん、Thank you!!! (30代、男性)

4) 大会運営 (n=17)

- ・トイレがたくさんあって良かった (30代、女性)
- ・給水やトイレが多く良かった (20代、男性)
- ・鍼等のサービスが良かった (40代、男性)
- ・前回よりよくなってる! (60代、女性)
- ・1回目よりも食べ物が増えてよかったです (40代、女性)
- ・完走後ストレッチしてくれてありがとう (30代、男性)
- ・コースが良かった (60代、男性)
- ・ビューポイントがたくさんあり、良かった (60代、男性)
- ・コースの見どころが多かった (30代、男性)
- ・前大会よりも色々改善されていて良かった (40代、男性)
- ・スマートな運営に感謝します (60代、男性)
- ・運営がスムーズ! (40代、女性)
- ・運営・浴道共に最高です (50代、男性)
- ・運営は全くすばらしい、スタッフ・ボランティアの皆様ありがとうございます (40代、男性)
- ・マッサージや鍼灸、医療体制が整っているのがすばらしい (50代、男性)

- ・路地まわりが年々進化してて、参加してて心地いいです（40代、女性）
- ・トレーナーの治療が助かった（50代、男性）

5) その他 (n=3)

- ・塩コンブ美味しかった（40代、男性）
- ・女の子のチョイスが良かったです（20代、男性）
- ・震災では神戸の皆さんありがとうございました（70代、男性）

《不満足群》 (n=123)

1) 大会運営 (n=7)

- ・抽選は1回で良い。諦めがつくし他のレースに参加し易い（20代、男性）
- ・スタッフの声だし案内がなく、スタート位置が分かりにくい（30代、女性）
- ・ゴミが散らかっている（50代、男性）
- ・せっかくの入浴券を使用したいけど、地図が無いのが残念（40代、女性）
- ・参加案内をダウンロードするための説明がすごく分かりにくい。ランネットにでも分からないので、もっとチラシで詳しく書いて欲しい（30代、男性）
- ・前日の受付が来にくい（40代、男性）
- ・参加費が高すぎ（50代、男性）

2) トイレ (n=12)

- ・トイレの数を増やして欲しい（30代、男性）
- ・人数の割にトイレが少なく道幅も狭い（30代、男性）
- ・スタートにトイレの数を増やして欲しい（60代、男性）
- ・スタートにトイレの数を増やして欲しい（30代、男性）
- ・スタートのトイレの数だけが不満です（50代、男性）
- ・トイレの看板小さくて見づらい（30代、女性）
- ・15キロすぎのトイレの未設置区分は何とかならないでしょうか（40代、男性）
- ・トイレは男子 小用も必要（50代、男性）
- ・トイレは程良くあるところと5km以上空くところとムラがあり、均等に設置して欲しい（30代、女性）
- ・20km 地点までのトイレの数が少なすぎ（40代、男性）
- ・コース上にトイレを増やして欲しい（20代、男性）
- ・エキスポの導線はトイレに行くたびに一周するのはかなわない（40代、男性）

3) コース (n=38)

- ・コースがきつい（30代、男性）
- ・コースが狭く走りにくい（30代、男性）
- ・ゴール周辺がつまらない（20代、男性）
- ・海沿いの道が狭かった（30代、女性）

- ・湊大橋を無くして欲しい (30代、男性)
- ・スタート位置が悪くて進まない (30代、男性)
- ・舗装が走りにくいところがあった (40代、女性)
- ・起伏が多い (40代、男性)
- ・曲がり角が多すぎる (60代、男性)
- ・最後の坂はキツイ (40代、男性)
- ・コースが狭くて走りにくかった (40代、女性)
- ・コースが単調なのでなおして欲しい (30代、男性)
- ・道が狭い (20代、男性)
- ・道幅を広くして欲しい (40代、女性)
- ・ラスト4kmの周回のコースはいや (30代、女性)
- ・わりと長い間コースが狭いと感じました (30代、男性)
- ・ランナーの数と道路幅が合っていない (40代、男性)
- ・ゴール付近はぐるぐる回るより直線でゴールしたい (30代、男性)
- ・コース幅狭すぎて危険 (40代、男性)
- ・坂少し多い (20代・男性)
- ・コース表示が左側が多い、右側にも (70代、男性)
- ・手荷物までが長い、体が冷えてしまう。今回は天気がよかったからよいが、寒かったら悲惨だと思います (40代、男性)
- ・道幅が狭すぎる、フルマラソンに適していない (30代、女性)
- ・前半のコースが狭く、自分のペースで走れない (40代、男性)
- ・道が狭い (20代、女性)
- ・35キロからの地獄の登りはつらい (30代、男性)
- ・給水所付近のゴミなんかかならないかな (50代、男性)
- ・狭い道が多く、前半は前がつまる (50代、男性)
- ・コースの幅が狭い (30代、男性)
- ・ポーアイに入ってから長すぎる、橋を渡るだけでも大変努力をいたのに更にポーアイをあっちこっちへ走ってとても疲れる (60代、男性)
- ・最後の坂がきつい (30代、男性)
- ・須磨～舞子のコース設定は幅員が不十分すぎ、再考が必要。ポーアイに入ってからぐるぐるまわるのはどうなの？ (30代、男性)
- ・とにかく道幅がせまい、自分のペースで走れず、接触しそうで危険 (40代、男性)
- ・ポーアイに入ってから距離が長すぎる (50代、男性)
- ・結構、小さなアップダウンがあって大変でした (60代、男性)
- ・走った後、歩く距離が長く大変でした (40代、男性)
- ・コースが狭くなるどころ (20代、男性)

- ・ポーアイに入ってからカーブが多くてしんどい！（50代、女性）

4) 時間設定 (n=3)

- ・荷物預かり、整列の時間が早すぎる（60代、男性）
- ・Gゾーンでのエントリーはスタート地点でのトイレ数が反対側より少なく、スタートに間に合わなかった（40代、男性）
- ・手荷物の受付時間終了が早い、スタートまでの待ち時間が長すぎてトイレに行きたくなる（30代、男性）

5) 給水・給食 (n=37)

- ・完走後の給食をもっと考えて欲しい（40代、男性）
- ・給食が少なく食べれなかった（50代、女性）
- ・食べ物が最初の方から欲しい（30代、男性）
- ・給食の数が少なすぎる（40代、女性）
- ・食べ物が最初の方から欲しい（50代、男性）
- ・B級グルメが欲しい（40代、男性）
- ・早い段階での給食が欲しい（50代、男性）
- ・給食が無くて心がおれそうだった（40代、女性）
- ・食べ物が最初の方から欲しい（30代、女性）
- ・給食の種類が増えたらもっと楽しめる（30代、女性）
- ・給食もっと期待してた（30代、男性）
- ・バームやめてほしい（40代、男性）
- ・ゴール後温かい食べ物が無い（30代、男性）
- ・ミールサービスが去年より減っていたように感じた（30代、女性）
- ・軽食が少ない（40代、女性）
- ・食料が少なすぎる（40代、男性）
- ・食べ物が少なかった（40代、男性）
- ・橋を渡ってからの給水が少ない（40代、女性）
- ・炊き出しに期待していたのに（50代、男性）
- ・21K・27Kの給食のバナナが足りてない、後ろの方エネルギー補給に必要（40代、男性）
- ・E以降スタートの人たちに20K30K地点での食がタブレットと昆布だけでは走る力ができません。ゴールのトン汁も同じです。参加費は皆同じです（50代、男性）
- ・水・バナナがなかったのがショック、みそ汁も遅いランナーにもっとやさしくしてほしい（30代、女性）
- ・食事ブースの終わりが早すぎる、大阪マラソンではこんなことはない（40代、男性）
- ・そうめんと豚汁の間がかなりあり、どちらも食べれなかった（30代、男性）
- ・遅いランナー、ファンランナーこそ十分な栄養補給が必要なのに途中の給水ポイントではフードを切らしていた（30代、男性）

- ・給食のバナナがなくなっていてかなりショックでした、給食所を楽しみにしていたのに残念（40代、女性）
- ・21K 地点でバナナがなかった事が残念でした。最後の方が余っていたので前半増やして欲しい（30代、男性）
- ・給水が少ない、EXPO で飲み物が売ってなかった（30代、女性）
- ・バナナなくなるの早い!!!後ろのランナーがもらえなかった（30代、男性）
- ・給食ポイントに食物がほとんど残っていませんでした。最初の給食ポイントは塩昆布だけでした。遅いランナーは空腹です（30代、女性）
- ・給食が少なすぎる、塩もほしい（40代、女性）
- ・給食がまたなくなっていたので、なくならないようにしてほしい（40代、女性）
- ・Hブロックのせいか、給食が足りませんでした（40代、女性）
- ・給食が不足していた。当たらなかった（40代、男性）
- ・ギリギリの状態而走っている中で、バナナなくなるのは死者にムチを打つようなもの、終了後の汁も…大会運営者は大いに反省して欲しい、怒り!!!!（50代、男性）
- ・今年は暑かったからだと思いますが、給水所が結構混雑していました（30代、男性）
- ・給食の増加（20代、男性）

6) その他 (n=26)

- ・工場地帯は応援が少ない（30代、男性）
- ・しんどい場面でスタッフの休憩姿が目についた（20代、女性）
- ・事前の連絡がメールなのは手を抜きすぎ（50代、男性）
- ・大阪マラソンと比べると楽しくない（50代、男性）
- ・他の大会とかぶらないようにしてほしい（40代、女性）
- ・大阪でもエントリーできるようにしてほしい（40代、男性）
- ・ランナーのマナーが悪い（40代、女性）
- ・アンケートは後日の方が良い（40代、男性）
- ・ガイドがダウンロードになっているのに金額がそのままなのはおかしい（40代、男性）
- ・宿泊が分かりづらく神戸のホテルは満室だった（60代、男性）
- ・ダンスの音楽がうるさかった（30代、男性）
- ・ランナーのマナーが悪すぎるから注意して欲しい（50代、男性）
- ・こけたランナーがいても助けようとするボランティアが誰もいなかった（40代、女性）
- ・Tシャツデザインイマイチ（30代、女性）
- ・宿泊予約に苦労した（40代、男性）
- ・近畿地区以外でのテレビ放映の認知度が低い（40代、男性）
- ・大会概要はダウンロードではなく、郵送はできないのか？（40代、男性）
- ・途中、沿道の応援が少なくてさびしかった（30代、男性）
- ・六甲縦走と2週間あけて欲しい（30代、男性）

- ・時期を遅くしてもいいのでは、暑すぎる。後半に坂が多いのはバランスが悪い (40代、男性)
- ・京都マラソンの方が医務室がよかった (40代、男性)
- ・宿泊したホテルのマラソン大会への協力度が低かった (60代、女性)
- ・イベントステージは大音量すぎて、疲れた体にはきつかった (30代、女性)
- ・昨年は大阪マラソンと同じ日だったので、大阪と神戸で人が分かれたから、多くのひとが出る為に同じ日でもいいかも (40代、男性)
- ・スタート時、後から来た人が横の道から前方に行き横入りするのはダメだと思いました。まじめに並んでいる人に失礼です (30代、男性)
- ・勝手に写真を撮ってネットに公開して販売するフォトクリエイトとかいう業者を排除してください、不愉快です (30代、男性)

《要望群》 (n=83)

1) 大会運営 (n=12)

- ・大きな看板で荷物預けや集合場所を表して欲しい (30代、男性)
- ・km表示をもっと大きくして欲しい (40代、男性)
- ・大きな看板で荷物預けや集合場所を表して欲しい (30代、男性)
- ・荷物を預ける袋を大きくして欲しい (20代、女性)
- ・エキスポでアシックス以外にも出店して欲しい (30代、男性)
- ・エキスポの受付時間を長くして欲しい (30代、男性)
- ・インターネットかスマホでランナーの位置が分かるサービスが必須 (30代、男性)
- ・エキスポの充実を (40代、男性)
- ・エキスポをもっとリッチにして欲しい (40代、男性)
- ・手荷物取引後の男性更衣室の案内がわからない (50代、男性)
- ・大会当日の案内がHPからダウンロードしないといけなくて不安でした、せめて当日の集合に関する情報はゼッケン取りに行った時プリントアップしてほしい (40代、女性)
- ・神戸マラソンエキスポで参加者が交流する場があればいいかも (40代、男性)

2) トイレ (n=3)

- ・スタート地点のトイレを増やしてほしい (40代、男性)
- ・スタート地点のトイレを増やして欲しい (50代、男性)
- ・トイレの数を増やして欲しい (20代、男性)

3) 給水・給食 (n=22)

- ・須磨付近の往路の給水所余ってるなら復路に回して欲しい (30代、女性)
- ・まかないの数を増やして並ばせないようにして欲しい (30代、男性)
- ・フードポイントに神戸らしさが欲しい (40代、男性)
- ・フードがもう少しあると楽しめる (40代、男性)

- ・ゴール後の炊き出しは全員が食べれるようにして欲しい (50代、男性)
- ・もう少し食べ物良いものが欲しい (50代、男性)
- ・給水所のゴミ箱は給水所から離れた場所において欲しい (40代、男性)
- ・一番最初の給水で渋滞する (奥にもありますとは書いてるがどれくらいあるのか不安) だから、奥に何個あるのかテーブルに【2/4】など書いておいて欲しい (30代、男性)
- ・『水は前方』との呼びかけられている間に通り過ぎてしまった (2ヶ所) 水はここまでという標識がほしかった (50代、男性)
- ・給食に豚まんやシュウマイなどの飲茶が大阪マラソンのたこやきに対抗できるのでは (40代、男性)
- ・終了のバナナはいらないから、折り返し地点にバナナがほしい (30代、男性)
- ・エイドでみかん、レモン、梅干しを加えてほしい (50代、女性)
- ・みかんがもう一か所欲しい (20代、女性)
- ・パンは口が乾燥するからまいち (20代、女性)
- ・エイドの食べ物をもう少し充実させてほしい (40代、男性)
- ・神戸名物を用意して欲しい (30代、女性)
- ・給食が切れた時、さびしいので、代替え品でもいいのでタイムの遅い人のように何かあれば嬉しいし、がんばれる (50代、女性)
- ・給食を 10km 地点に設けて欲しい (40代、女性)
- ・内容がよくない、質が悪い (50代、男性)
- ・ゴール後のゴミ箱がほしい (40代、男性)
- ・給水所からだいぶ離れた所にゴミ箱をおいてほしい (30代、女性)
- ・給水所の紙コップがいっぱいコースに捨てられていて悲しかったです、給水のテーブルの反対側にもゴミ箱がほしいです (30代、女性)

4) 参加募集 (n=10)

- ・タイム・男女の抽選よりあくまで抽選するのならそのまま (50代、男性)
- ・参加者をもっと増やして欲しい (60代、男性)
- ・参加人数を増やして欲しい (30代、男性)
- ・標準タイム抽選制を作って欲しい (20代、男性)
- ・当日エントリーあればなあ (30代、男性)
- ・参加者を増やしてほしい (20代、男性)
- ・3年連続で当選できたが、次は受かるか不安、可能なら参加者枠を広げて欲しい (20代、男性)
- ・神戸市民枠をぜひ設けて欲しい、京都のように (40代、女性)
- ・市民マラソンという性格を大切にしてください、標準タイム以上の人を優遇するようなことはよくない、誰もがみんな平等に参加できるみんな楽しいマラソン大会であることが一番の魅力です (40代、女性)

- ・制限時間が長いのがいいのに「標準タイム以上の応募者ダブル抽選制」にするとタイムが速い人のみのマラソン大会になりそうで意味がない (30代、女性)

5) コース (n=13)

- ・コースが毎回同じなので少し変えてもいいのでは? (50代、男性)
- ・コースをもっと広げる方法は無いか? (40代、男性)
- ・スタート位置の改善 (30代、男性)
- ・スタートすぐの左カーブは走れないから変更して欲しい (40代、男性)
- ・もっと沿道の音楽が欲しい (50代、女性)
- ・コースを変えて、坂のないところにしてほしい (20代、男性)
- ・コースが狭いのを改善して欲しい (40代、男性)
- ・コースが狭いのは仕方ないが、東の方へ走るコースを作ってもよいのでは (50代、女性)
- ・鉄人 28 号が後ろ姿だったのが少し残念、コースの方に向いて欲しい (30代、女性)
- ・意外とアップダウンのあるコースにびっくりしたが、完走できた (30代、男性)
- ・狭い位置でのコーンのおき方・警備の配置等考え直してほしい (50代、女性)
- ・現在のコースも素晴らしいが、東神戸も走れるともっと良いと思う (40代、男性)
- ・コースを広くしてください (40代、男性)

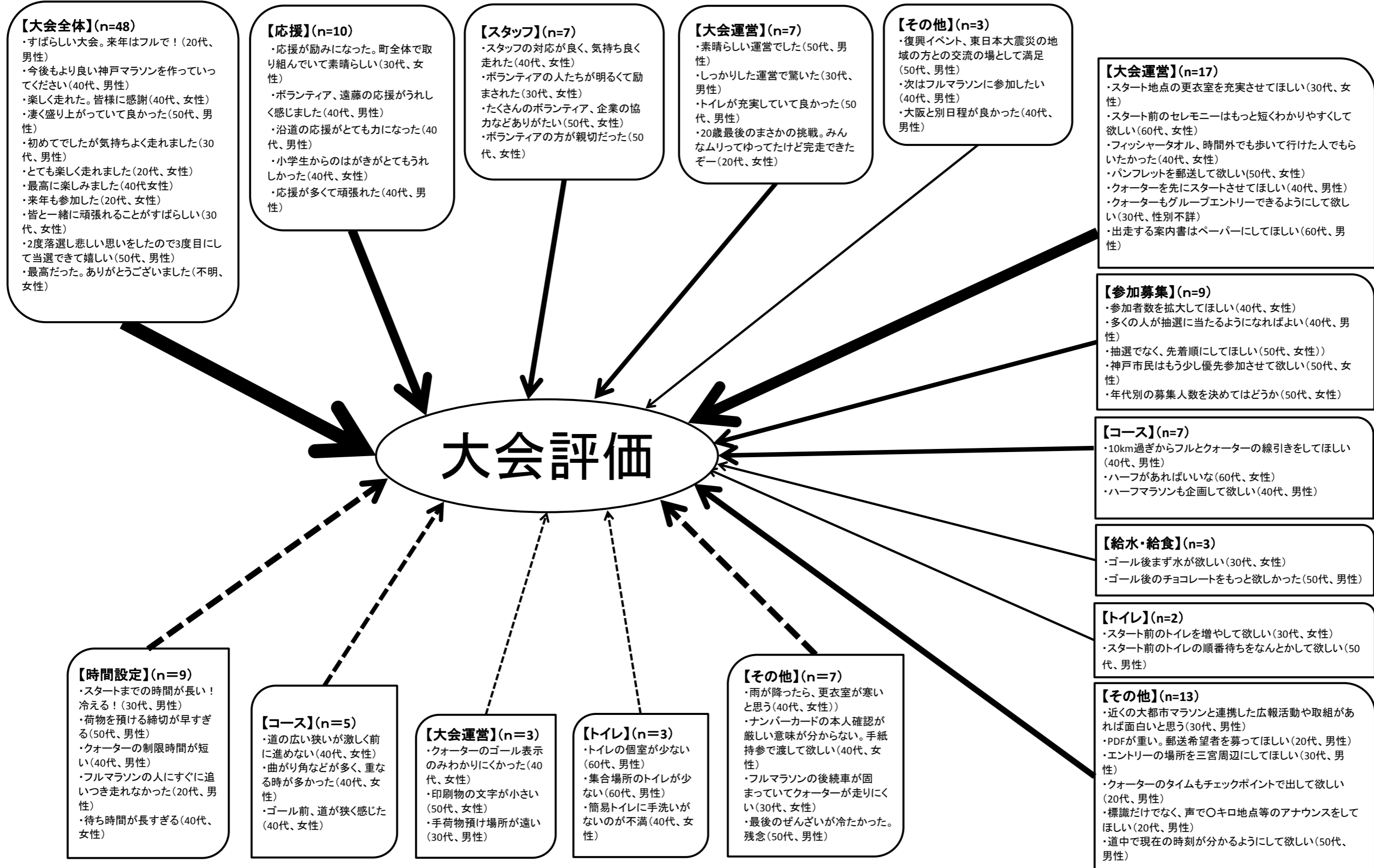
6) その他 (n=24)

- ・T シャツデザインかっこよくして欲しい (30代、男性)
- ・もっとボランティアにかわいい女の子が欲しい (20代、男性)
- ・ゼッケンにボタン留めする際穴が小さいから大きくして欲しい (60代、男性)
- ・マッサージもっと待たずにできたら最高 (40代、男性)
- ・練習会とかやって欲しい (40代、男性)
- ・金曜日の受付時間を遅くして欲しい (40代、不明)
- ・KM 表示を大きくして欲しい (30代、男性)
- ・11月末から12月初めに開催して欲しい (40代、男性)
- ・フィニッシャータオルを大きくして欲しい (30代、男性)
- ・ランナーのマナー向上をもっと呼びかけて欲しい (40代、男性)
- ・来年も出場したい (40代、男性)
- ・吹奏楽の演奏が一部なのが残念、「負けないで」で元気もらうからもっとたくさんの場所してほしい (20代、女性)
- ・仙台ハーフマラソンと大震災被災地大会同士として連携しましょう (50代、男性)
- ・ソーシャルメディアと連携したサービスがあると良い→今年の湘南国際マラソン (30代、男性)
- ・ボランティアの方、御苦労さまです、交通費やお菓子くらいは出てますか? (70代、男性)

- 背中のゼッケンの名前いやだ (40代、女性)
- 事前のイベント、当日のイベントを広報すると共に、当日のイベントをより充実させるべきである (40代、男性)
- 大阪マラソンと同日にしないようにしてほしい、大阪マラソンに負けるな、神戸マラソン応援しています (40代、男性)
- 更衣室が狭い、メダルが雑に置かれている→大阪マラソンに比べると質が悪い (50代、男性)
- 大会ルール(歩く人は右側) とかあればよい (30代、女性)
- 前日のような EXPO のイベントは続けて欲しい (30代、男性)
- ゼッケン郵送の希望 or ポートライナーの運賃を無料にしてほしい (50代、女性)
- 大阪マラソンもそうだったが、レース中のコールDSPレーのサービスがなかったの
で、スポンサーになっていただき、是非使用したい (40代、女性)
- 音楽が随時流れていると嬉しい (20代、女性)

クォーターマラソン

〔満足群〕(n=75)

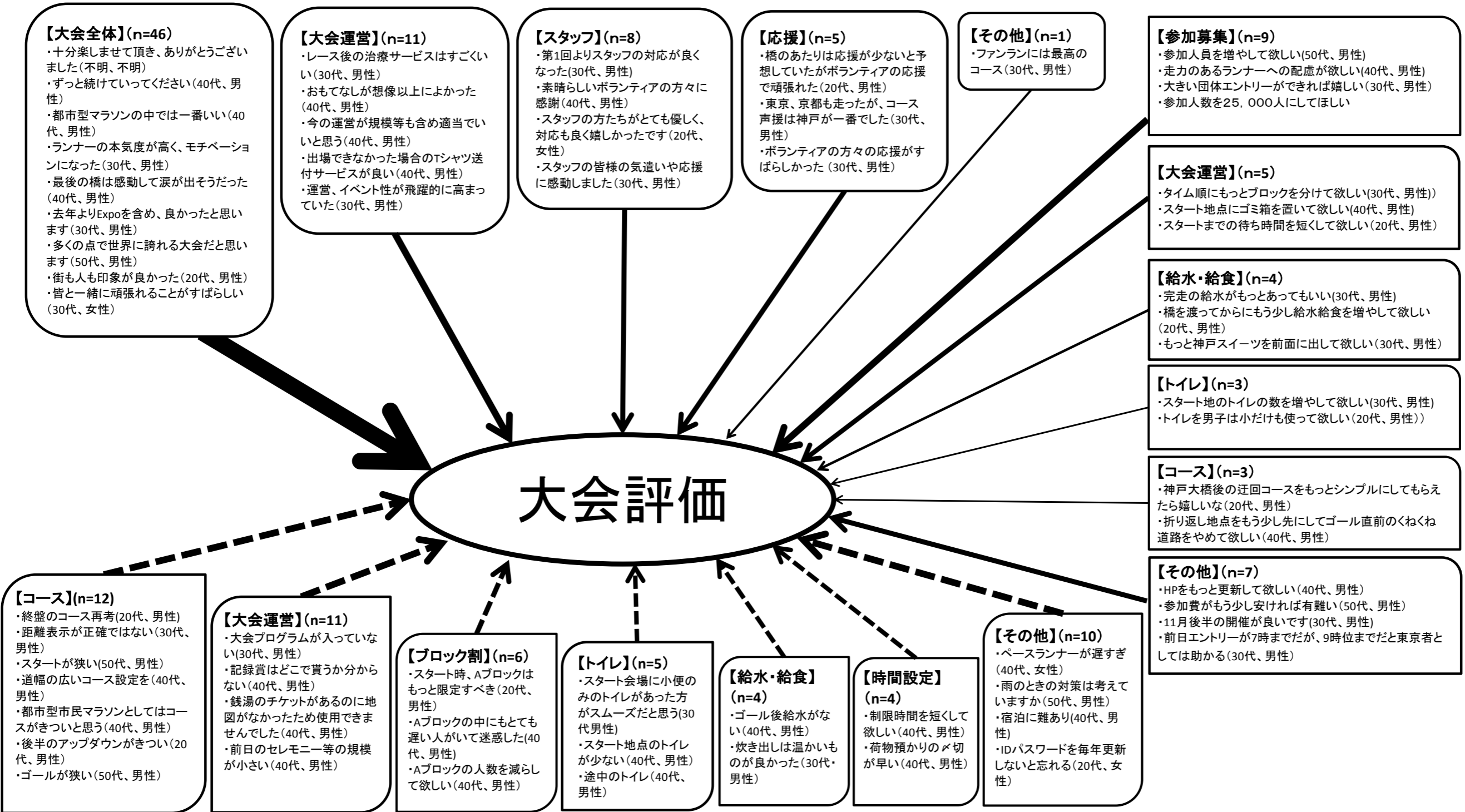


〔要望群〕(n=51)

〔不満群〕(n=27)

フルマラソン前半(スピードランナー)

〔満足群〕(n=72)



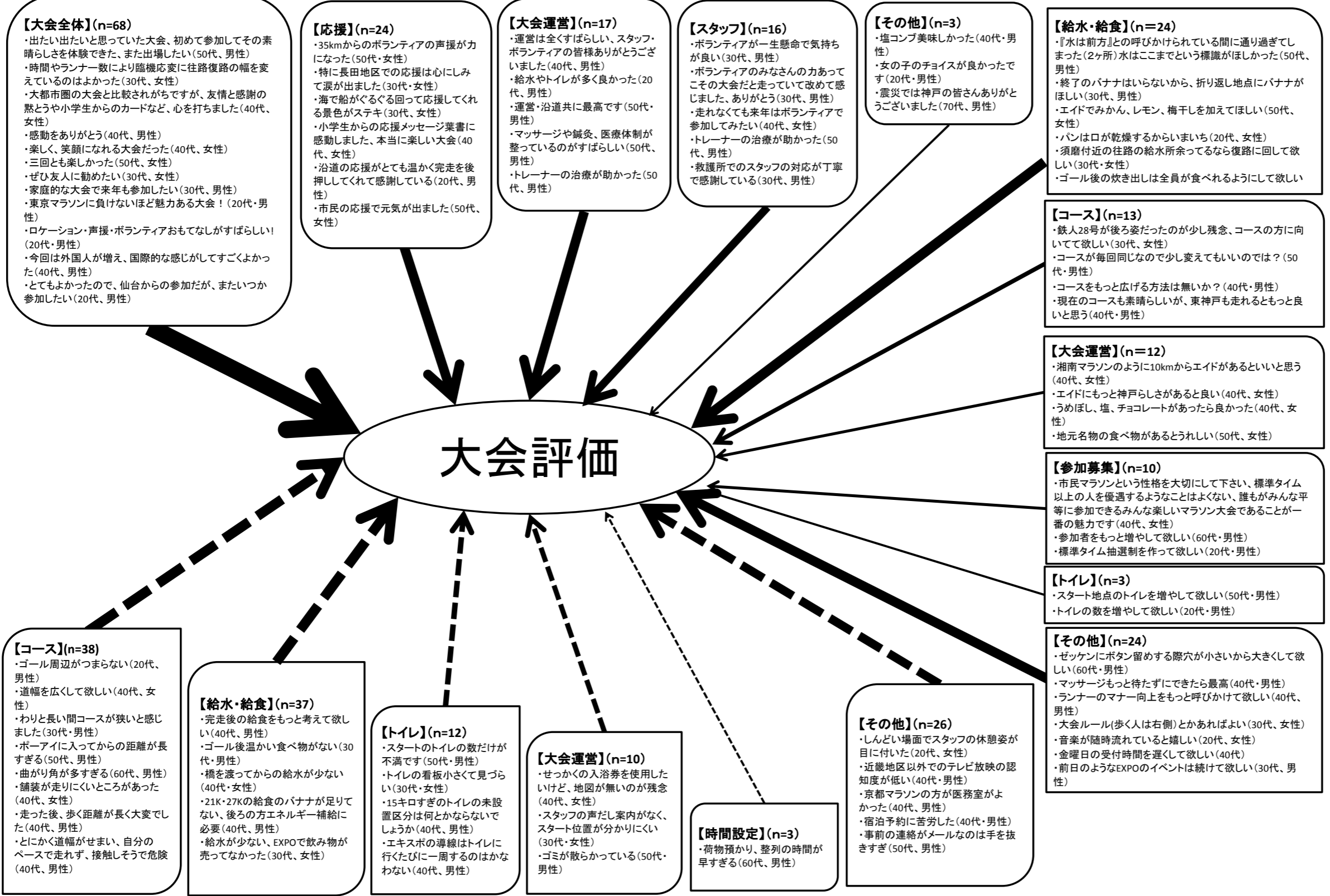
〔要望群〕

(n=31)

〔不満群〕(n=52)

フルマラソン後半(スローランナー)

〔満足群〕 (n=129)



〔要望群〕

(n=83)

〔不満群〕 (n=123)